

改 正 後	現 行
<p><b>7 災害防止効果</b>            (1)考え方 [略]            (2)算定方法の概要            [略]            【降雨による洪水流量に起因して被害が発生する場合〔防災ダム、農業用ダム、排水施設、ほ場整備等〕】            ア 算定式            [略]  <b>【基本式】</b>  <math display="block">I = \sum_{n=Q_i}^{Q_k} (D_n - d_n) \times F_n</math> <p>ただし、  <math>I = \text{年被害軽減額}</math>  <math>F_n = \text{ある洪水流量(降雨)の生起確率}</math>  <math>D_n = " \quad \text{に対する事業なかりせば想定被害額}</math>  <math>d_n = " \quad \text{に対する事業ありせば想定被害額}</math>  <math>Q_i = \text{効果の発生し始める洪水流量(降雨)}</math>  <math>Q_k = \text{効果の発現が認められなくなる洪水流量(降雨)}</math></p> <p>イ [略]            ウ 算定の手順            ①～②－1 [略]            ③ 事業なかりせば(現況)想定被害額の算定            ②で整理した<u>各確率</u>の降雨量による現況想定被災区域内における対象資産について、「治水経済調査マニュアル(案)」(国土交通省)等の資料を参考に事業なかりせば(現況)想定被害額を算定する。            ③－1 前歴事業なかりせば想定被害額の算定            ②-1で整理した<u>各確率</u>の降雨量による現況想定被災区域内における対象資産について、「治水経済調査マニュアル(案)」(国土交通省)等の資料を参考に事業なかりせば想定被害額を算定する。            ④ [略]            ⑤ 計画想定被災区域・被害量の把握及び想定被害額の算定            (ア) 計画被災区域・被害量(事業ありせば想定被害量)            計画被災区域・被害量は、②の現況想定被災区域と同様に施設整備後の排水解析を行い、<u>各確率</u>の降雨量と湛水面積を整理する。</p> </p>	<p><b>7 災害防止効果</b>            (1) [略]            (2)算定方法の概要            [略]            【降雨による洪水流量に起因して被害が発生する場合〔防災ダム、農業用ダム、排水施設、ほ場整備等〕】            ア 算定式            [略]  <b>【基本式】</b>  <math display="block">I = \sum_{n=Q_i}^{Q_k} (D_n - d_n) \times F_n</math> <p>ただし、  <math>I = \text{年平均被害軽減額}</math>  <math>F_n = \text{ある洪水流量(降雨)の生起確率}</math>  <math>D_n = " \quad \text{に対する事業なかりせば想定被害額}</math>  <math>d_n = " \quad \text{に対する事業ありせば想定被害額}</math>  <math>Q_i = \text{効果の発生し始める洪水流量(降雨)}</math>  <math>Q_k = \text{効果の発現が認められなくなる洪水流量(降雨)}</math></p> <p>イ [略]            ウ 算定の手順            ①～②－1 [略]            ③ 事業なかりせば(現況)想定被害額の算定            ②で整理した<u>各確率年毎</u>の降雨量による現況想定被災区域内における対象資産について、「治水経済調査マニュアル(案)」(国土交通省)等の資料を参考に事業なかりせば(現況)想定被害額を算定する。            ③－1 前歴事業なかりせば想定被害額の算定            ②-1で整理した<u>各確率年毎</u>の降雨量による現況想定被災区域内における対象資産について、「治水経済調査マニュアル(案)」(国土交通省)等の資料を参考に事業なかりせば想定被害額を算定する。            ④ [略]            ⑤ 計画想定被災区域・被害量の把握及び想定被害額の算定            (ア) 計画被災区域・被害量(事業ありせば想定被害量)            計画被災区域・被害量は、②の現況想定被災区域と同様に施設整備後の排水解析を行い、<u>各確率年毎</u>の降雨量と湛水面積を整理する。</p> </p>

改 正 後	現 行
<p>(イ) 計画想定被害額(事業ありせば想定被害額)の算定        ⑤の(ア)で整理した<u>各確率</u>の降雨量による現況想定被災区域内における対象資産について、③と同様の手法を用いて計画(事業ありせば)想定被害額を算定する。        ⑥ [略]</p> <p>【降雨以外の洪水流量に起因して被害が発生する場合〔老朽たぬ池等〕】        ア 算定式        [略]</p> <p style="text-align: center;">【基本式】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <math display="block">I = D n \times R</math> <p>ただし、  <math>I = \text{年被害軽減額}</math>  <math>D n = \text{地震等の異常な天然現象により決壊等が生じた場合に対する事業なかりせば想定被害額}</math>  <math>R = \text{当該施設の耐用年数に応じた還元率}</math></p> </div> <p>イ [略]        【地盤沈下対策の場合(水源転換のための農業用用排水施設の整備)】 [略]</p> <p>(3) 算定にあたっての留意事項        ア データの収集        ① [略]        ② 流域内の家屋数、産業分類別事業所数等については、「国勢調査地域メッシュ統計」(統計情報研究開発センター)、「事業所・企業統計調査メッシュ統計」(統計情報研究開発センター)、「<u>100mメッシュ延床面積データ</u>」(日本建築情報センター)等から把握する。        ③～⑧ [略]        イ～エ [略]        オ <u>作物生産効果</u>との仕分け        ① 本効果の算定範囲は図6 の着色範囲とし、効果の対象資産は表3 のとおりである。ただし、<u>計画基準雨量発生確率</u>以上の頻度で発生する「作物」に係る被害軽減額は、作物生産効果<u>で算定することとなる</u>ため、明確に仕分けを行い算定すること。</p>	<p>(イ) 計画想定被害額(事業ありせば想定被害額)の算定        ⑤の(ア)で整理した<u>各確率年毎</u>の降雨量による現況想定被災区域内における対象資産について、③と同様の手法を用いて計画(事業ありせば)想定被害額を算定する。        ⑥ [略]</p> <p>【降雨以外の洪水流量に起因して被害が発生する場合〔老朽たぬ池等〕】        ア 算定式        [略]</p> <p style="text-align: center;">【基本式】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <math display="block">I = D n \times R</math> <p>ただし、  <math>I = \text{年平均被害軽減額}</math>  <math>D n = \text{地震等の異常な天然現象により決壊等が生じた場合に対する事業なかりせば想定被害額}</math>  <math>R = \text{当該施設の耐用年数に応じた還元率}</math></p> </div> <p>イ [略]        【地盤沈下対策の場合(水源転換のための農業用用排水施設の整備)】 [略]</p> <p>(3) 算定にあたっての留意事項        ア データの収集        ① [略]        ② 流域内の家屋数、産業分類別事業所数等については、「国勢調査地域メッシュ統計」(統計情報研究開発センター)、「事業所・企業統計調査メッシュ統計」(統計情報研究開発センター)、「<u>延床面積100mメッシュデータ</u>」(日本建築情報センター)等から把握する。        ③～⑧ [略]        イ～エ [略]        オ <u>他効果</u>との仕分け        ① 本効果の算定範囲は図6、効果の対象資産は第3表のとおりである。ただし、<u>10分の1確率年</u>以上の頻度で発生する「作物」に係る被害軽減額は、作物生産効果との重複が懸念されるため、明確に仕分けを行い算定すること。</p>

改 正 後	現 行
<p>図6 算定範囲（作物生産効果との仕分け）の概念図</p> <p>② [略]</p> <p>【排水施設の場合（湛水被害等の防止・軽減）】 [略]  【防災ダムの場合（洪水被害等の防止）】  ア～ウ [略]  エ 算定手順  ① [略]  ② 沼澤シミュレーションによる留意事項  a 沼澤シミュレーションの流れ [略]  b メッシュの大きさ  ○ 沼澤域計算時のメッシュの大きさは、沼澤域の地形勾配等に留意して、実現象を表現できるよう適切に設定する必要がある。  図12 [略]  c～k [略]</p> <p>(4)具体的な算定方法  ア～イ [略]  ウ 算定手順  ① 排水シミュレーション  (ア)～(ク) [略]  (ケ)湛水シミュレーション結果の整理  1) - 1 湛水面積総括表 (事業なかりせば・ありせば・現況)</p>	<p>図6 算定範囲（他効果との仕分け）の概念図</p> <p>② [略]</p> <p>【排水施設の場合（湛水被害等の防止・軽減）】 [略]  【防災ダムの場合（洪水被害等の防止）】  ア～ウ [略]  エ 算定手順  ① [略]  ② 沼澤シミュレーションによる留意事項  a 沼澤シミュレーションの流れ [略]  b メッシュの大きさ  沼澤域計算時のメッシュの大きさは、沼澤域の地形勾配等に留意して、実現象を表現できるよう適切に設定する必要がある。  図12 [略]  b メッシュの大きさ  c～k [略]</p> <p>(4)具体的な算定方法  ア～イ [略]  ウ 算定手順  ① 排水シミュレーション  (ア)～(ク) [略]  (ケ)湛水シミュレーション結果の整理  1) - 1 湛水面積総括表 (事業なかりせば・ありせば)</p>

改正後							現行									
(第1表)			(単位: ha)				(第1表)			(単位: ha)						
確率	降雨量 (mm)	地目	湛水深別面積(ha)							湛水深別面積(ha)						
			0~5cm	5~10cm	10~20cm	20~30cm	30~60cm (0~30cm)	60~90cm (30~60cm)	90cm~ (60cm~)	計	5cm以上	30cm 24時間以上	5cm以上	30cm 24時間以上		
1/2		水田	97.1	86.1	137.0	92.2	83.1			495.5	398.4	72.9				
		畠・樹園地	10.5	7.6	8.6	4.4	2.6			33.7	2.6	2.2				
		その他	33.9	28.1	39.3	20.5	15.1			136.9	103.0	13.0				
		小計	141.5	121.8	184.9	117.1	100.8			666.1	504.0	88.1				
1/3		水田	123.6	99.7	174.5	103.3	113.3			614.4	490.8	94.0				
		畠・樹園地	18.1	9.6	14.9	5.8	3.7			52.1	3.7	3.0				
		その他	45.9	32.9	57.6	25.9	21.1			183.4	137.5	16.8				
		小計	187.6	142.2	247.0	135.0	138.1			849.9	632.0	113.8				
1/6		水田	223.9	177.8	235.7	165.2	168.5	5.4		976.5	752.6	154.2				
		畠・樹園地	25.0	20.2	20.5	14.5	8.0			88.4	5.0	6.0				
		その他	74.2	59.9	80.3	56.5	35.0	1.2		307.1	232.9	30.6				
		小計	323.1	257.9	336.7	236.2	211.5	6.6		1,372.0	993.5	190.8				
1/10		水田	284.6	258.9	380.7	284.2	239.0	16.1		1,463.5	1,178.9	218.8				
		畠・樹園地	30.4	23.7	38.2	18.8	15.0	-		126.1	15.0	12.8				
		その他	106.2	84.8	122.5	89.6	62.1	2.8		468.0	361.8	48.3				
		小計	421.2	367.4	541.4	392.6	316.1	18.9		2,057.6	1,555.7	279.9				
1/15		水田	297.1	288.9	450.4	332.7	404.2	28.3		1,801.6	1,504.4	400.4				
		畠・樹園地	30.0	27.8	47.9	23.8	22.7	0.1		152.3	22.8	20.0				
		その他	108.6	104.1	155.3	97.1	113.8	4.4		583.3	474.7	103.9				
		小計	435.7	420.8	653.6	453.6	540.7	32.8		2,537.2	2,061.8	524.3				
1/30		水田	266.3	275.3	581.9	409.0	654.8	58.0		2,245.3	1,979.0	698.6				
		畠・樹園地	27.9	29.1	55.9	39.1	37.9	0.9		190.8	38.8	36.4				
		その他	104.8	108.1	201.9	138.1	186.3	9.2		748.4	643.6	188.6				
		小計	399.0	412.5	839.7	586.2	879.0	68.1		3,184.5	2,661.4	923.6				
1/50		水田	244.8	265.2	540.1	546.7	787.0	127.4	1.9	2,513.1	2,268.3	877.4				
		畠・樹園地	26.4	28.2	57.4	51.0	49.4	3.8		216.2	53.2	49.4				
		その他	96.2	104.0	205.1	183.3	237.9	23.4	0.3	850.2	754.0	246.5				
		小計	367.4	397.4	802.6	781.0	1,074.3	154.6	2.2	3,579.5	3,075.5	1,173.3				

注) [略]

《記入方法等》

第1表作業表から転記する。

なお、事業なかりせばは第1-1表、事業ありせばは第1-2表、現況は第1-3表として整理する。

### 1) - 1 湛水面積整理表 (事業なかりせば・ありせば・現況)

(第1表の作業表) (単位: ha)

湛水面積整理表

注) [略]

《記入方法等》 [略]

なお、事業なかりせばは第1-1表、事業ありせばは第1-2表として整理する。

### 1) - 1 湛水面積整理表 (事業なかりせば・ありせば)

(第1表の作業表) (単位: ha)

湛水面積整理表 (現況)

改 正 後							現 行						
確率	降雨量 (mm)	湛水深 (cm)	地目	湛 水 時 間 (hr)						5cm以上 24時間以上	30cm 24時間以上		
				0 ~ 1	1 ~ 24	24 ~ 48	48 ~ 96	96 ~	計				
1/2	1/50	0~5	水田		23.8	19.4	53.9		97.1				
			畑・樹園地	4.5	2.8	3.2		10.5					
			その他	8.1	9.3	16.5		33.9					
			小計	36.4	31.5	73.6		141.5					
			水田	14.9	22.8	48.4		86.1					
		5~10	畑・樹園地	3.2	1.4	3.0		7.6					
			その他	7.5	7.0	13.6		28.1					
			小計	25.6	31.2	65.0		121.8	114.2				
			水田	10.3	70.1	56.6		137.0					
			畑・樹園地	0.9	4.4	3.3		8.6					
		10~20	その他	4.6	21.0	13.7		39.3					
			小計	15.8	95.5	73.6		184.9	176.3				
			水田	11.2	38.2	42.8		92.2					
			畑・樹園地	1.0	1.7	1.7		4.4					
			その他	4.0	8.1	8.4		20.5					
		20~30	小計	16.2	48.0	52.9		117.1	112.7				
			水田	10.2	48.0	12.3	12.6	83.1	72.9				
			畑・樹園地	0.4	1.5	0.5	0.2	2.6	2.2				
			その他	2.1	6.8	1.8	4.4	15.1	13.0				
			小計	12.7	56.3	14.6	17.2	100.8	88.1				
		30~90 (30~60)	水田										
			畑・樹園地										
			その他										
			小計										
			水田										
		90~ (60~)	畑・樹園地										
			その他										
			小計										
			水田										
			畑・樹園地										
		計	その他										
			小計										
			水田										
			畑・樹園地										
			その他										
			小計										
			水田										
			畑・樹園地										
			その他										
			小計										

注) [略]

《記入方法等》

事業なかりせば（現況の施設機能が失われた場合を想定）、事業ありせば（排水施設整備後を想定）、現況の湛水シミュレーションを行い、各確率の降雨量と湛水時間・最大湛水深別湛水面積を整理する。

なお、事業なかりせばは第1表の作業表-1、事業ありせばは第1表の作業表-2、現況は第1表の作業表-3として整理する。

項 目	記 入 方 法
確率、降雨量	1/2、1/3等の確率相当の雨量を記入する。
湛水深	[略]
湛水時間	[略]

確率年	降雨量 (mm)	湛水深 (cm)	地 目	湛 水 時 間 (hr)						5cm以上 24時間以上	30cm 24時間以上
				0 ~ 1	1 ~ 24	24 ~ 48	48 ~ 96	96 ~	計		
1/2	1/50	0~5	水田		23.8	19.4	53.9		97.1		
			畑・樹園地	4.5	2.8	3.2		10.5			
			その他	8.1	9.3	16.5		33.9			
			小計	36.4	31.5	73.6		141.5			
			水田	14.9	22.8	48.4		86.1			
		5~10	畑・樹園地	3.2	1.4	3.0		7.6			
			その他	7.5	7.0	13.6		28.1			
			小計	25.6	31.2	65.0		121.8	114.2		
			水田	10.3	70.1	56.6		137.0			
			畑・樹園地	0.9	4.4	3.3		8.6			
		10~20	その他	4.6	21.0	13.7		39.3			
			小計	15.8	95.5	73.6		184.9	176.3		
			水田	11.2	38.2	42.8		92.2			
			畑・樹園地	1.0	1.7	1.7		4.4			
			その他	4.0	8.1	8.4		20.5			
		20~30	小計	16.2	48.0	52.9		117.1	112.7		
			水田	10.2	48.0	12.3	12.6	83.1	72.9		
			畑・樹園地	0.4	1.5	0.5	0.2	2.6	2.2		
			その他	2.1	6.8	1.8	4.4	15.1	13.0		
			小計	12.7	56.3	14.6	17.2	100.8	88.1		
		60~90 (30~60)	水田								
			畑・樹園地								
			その他								
			小計								
			水田								
		90~ (60~)	畑・樹園地								
			その他								
			小計								
			水田								
			畑・樹園地								
		計	その他								
			小計								
			水田								
			畑・樹園地								
			その他								
			小計								

注) [略]

《記入方法等》

事業なかりせば（新設・現況、改良・更新・現況の施設機能が失われた場合を想定）、事業ありせば（排水施設整備後を想定）の湛水シミュレーションを行い、各確率年ごとの降雨量と湛水時間・最大湛水深別湛水面積を整理する。

なお、事業なかりせばは第1表の作業表-1、事業ありせばは第1表の作業表-2として整理する。

項 目	記 入 方 法
確率年、降雨量	過去10年程度の実績の降雨と確率年及び2分の1、3分の1等の確率年相当の雨量を記入する。
湛水時深	[略]
湛水時間	[略]

改 正 後			現 行																																																		
<p>② 被害額の算定            (ア) 生起確率の算定            (第2表)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>3日連続雨量</th> <th>確率</th> <th>生起確率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>mm 117.0</td> <td>1/2</td> <td>0.3333</td> </tr> <tr> <td>139.2</td> <td>1/3</td> <td>0.1667</td> </tr> <tr> <td>176.5</td> <td>1/6</td> <td>0.1167</td> </tr> <tr> <td>204.3</td> <td>1/10</td> <td>0.0500</td> </tr> <tr> <td>227.2</td> <td>1/15</td> <td>0.0333</td> </tr> <tr> <td>268.3</td> <td>1/30</td> <td>0.0233</td> </tr> <tr> <td>300.3</td> <td>1/50</td> <td>0.0104</td> </tr> </tbody> </table>			3日連続雨量	確率	生起確率	mm 117.0	1/2	0.3333	139.2	1/3	0.1667	176.5	1/6	0.1167	204.3	1/10	0.0500	227.2	1/15	0.0333	268.3	1/30	0.0233	300.3	1/50	0.0104	<p>① 被害額の算定            (ア) 生起確率の算定            (第2表)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>3日連続雨量</th> <th>超過確率</th> <th>生起確率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>mm 117.0</td> <td>1/2</td> <td>0.3333</td> </tr> <tr> <td>139.2</td> <td>1/3</td> <td>0.1667</td> </tr> <tr> <td>176.5</td> <td>1/6</td> <td>0.1167</td> </tr> <tr> <td>204.3</td> <td>1/10</td> <td>0.0500</td> </tr> <tr> <td>227.2</td> <td>1/15</td> <td>0.0333</td> </tr> <tr> <td>268.3</td> <td>1/30</td> <td>0.0233</td> </tr> <tr> <td>300.3</td> <td>1/50</td> <td>0.0104</td> </tr> </tbody> </table>			3日連続雨量	超過確率	生起確率	mm 117.0	1/2	0.3333	139.2	1/3	0.1667	176.5	1/6	0.1167	204.3	1/10	0.0500	227.2	1/15	0.0333	268.3	1/30	0.0233	300.3	1/50	0.0104
3日連続雨量	確率	生起確率																																																			
mm 117.0	1/2	0.3333																																																			
139.2	1/3	0.1667																																																			
176.5	1/6	0.1167																																																			
204.3	1/10	0.0500																																																			
227.2	1/15	0.0333																																																			
268.3	1/30	0.0233																																																			
300.3	1/50	0.0104																																																			
3日連続雨量	超過確率	生起確率																																																			
mm 117.0	1/2	0.3333																																																			
139.2	1/3	0.1667																																																			
176.5	1/6	0.1167																																																			
204.3	1/10	0.0500																																																			
227.2	1/15	0.0333																																																			
268.3	1/30	0.0233																																																			
300.3	1/50	0.0104																																																			
《記入方法等》			《記入方法等》																																																		
項目	記 入 方 法		項目	記 入 方 法																																																	
	3日連続雨量 <u>第1表</u> の作業表の降雨量から転記する。			3日連続雨量 <u>第1—1表</u> の作業表の降雨量から転記する。																																																	
	確率 現況排水に対応した <u>確率</u> を記入する。			超過確率 現況排水に対応した <u>超過確率</u> を記入する。																																																	
	生起確率 現況排水に対応した <u>確率</u> から生起確率を求める。 <u>確率</u> から生起確率を算定するに当たっては、以下の方法（簡便法）を使用してもよい。			生起確率 現況排水に対応した <u>超過確率</u> から生起確率を求める。 <u>超過確率</u> から生起確率を算定するに当たっては、以下の方法（簡便法）を使用してもよい。																																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th>降雨量</th> <th>確率</th> <th>生起確率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><math>Q_1</math></td> <td><math>P_1</math></td> <td></td> </tr> <tr> <td><math>Q_2</math></td> <td><math>P_2</math></td> <td><math>F_2</math></td> </tr> <tr> <td><math>Q_3</math></td> <td><math>P_3</math></td> <td><math>F_3</math></td> </tr> <tr> <td><math>Q_4</math></td> <td><math>P_4</math></td> <td><math>F_4</math></td> </tr> </tbody> </table> <p>[略]</p>			降雨量			確率	生起確率	$Q_1$	$P_1$		$Q_2$	$P_2$	$F_2$	$Q_3$	$P_3$	$F_3$	$Q_4$	$P_4$	$F_4$	<table border="1"> <thead> <tr> <th>降雨量</th> <th>超過確率</th> <th>生起確率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><math>Q_1</math></td> <td><math>P_1</math></td> <td></td> </tr> <tr> <td><math>Q_2</math></td> <td><math>P_2</math></td> <td><math>F_2</math></td> </tr> <tr> <td><math>Q_3</math></td> <td><math>P_3</math></td> <td><math>F_3</math></td> </tr> <tr> <td><math>Q_4</math></td> <td><math>P_4</math></td> <td><math>F_4</math></td> </tr> </tbody> </table> <p>[略]</p>			降雨量	超過確率	生起確率	$Q_1$	$P_1$		$Q_2$	$P_2$	$F_2$	$Q_3$	$P_3$	$F_3$	$Q_4$	$P_4$	$F_4$																
降雨量	確率	生起確率																																																			
$Q_1$	$P_1$																																																				
$Q_2$	$P_2$	$F_2$																																																			
$Q_3$	$P_3$	$F_3$																																																			
$Q_4$	$P_4$	$F_4$																																																			
降雨量	超過確率	生起確率																																																			
$Q_1$	$P_1$																																																				
$Q_2$	$P_2$	$F_2$																																																			
$Q_3$	$P_3$	$F_3$																																																			
$Q_4$	$P_4$	$F_4$																																																			

改 正 後										現 行																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
(イ) 農産物被害の算定 1) 被害額の算定 ア) 湿水状況別被害額の算定 (水稻の場合) <u>(事業なかりせば・ありせば・現況)</u>										(イ) 農産物被害の算定 1) 被害額の算定 ア) 湿水状況別被害額の算定 (水稻の場合) <u>(事業なかりせば・ありせば)</u>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
<u>確率</u> : 1/2 ~ 1/50 (第3表)										<u>超過確率</u> : 1/2 ~ 1/50 (第3表)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
湛水深	湛水時間	水田 湛水面積	被害發生 本地面積 ①	うち水稻 ②=①×本地率 ③=②×(1-転作率)	うち畑利用 ④=②-③ ⑤	減収率 ⑥	単収 ⑦	単価 ⑧=③×⑤×⑥ ⑨=⑦×⑧	被害量 ⑩	被害額 ⑪	湛水深	湛水時間	水田 湛水面積	被害發生 本地面積 ①	うち水稻 ②=①×本地率 ③=②×(1-転作率) ④=②-③ ⑤	減収率 ⑥	単収 ⑦	単価 ⑧=③×⑤×⑥ ⑨=⑦×⑧	被害量 ⑩	被害額 ⑪																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>cm</th><th>hr</th><th>ha</th><th>ha</th><th>ha</th><th>ha</th><th>%</th><th>kg/10a</th><th>千円/t</th><th>t</th><th>千円</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>30 ~ 60</td><td>24 ~ 48</td><td>48.0</td><td>47.0</td><td>32.0</td><td>15.0</td><td>20</td><td>574</td><td>240</td><td>36.7</td><td>8,808</td></tr> <tr> <td></td><td>48 ~ 96</td><td>12.3</td><td>12.1</td><td>8.2</td><td>3.9</td><td>50</td><td>574</td><td>240</td><td>23.5</td><td>5,640</td></tr> <tr> <td></td><td>96 ~</td><td>12.6</td><td>12.3</td><td>8.4</td><td>3.9</td><td>85</td><td>574</td><td>240</td><td>41.0</td><td>9,840</td></tr> <tr> <td colspan="10"></td><td colspan="10"></td></tr> <tr> <td> <table border="1"> <thead> <tr> <th>cm</th><th>hr</th><th>ha</th><th>ha</th><th>ha</th><th>ha</th><th>%</th><th>kg/10a</th><th>千円/t</th><th>t</th><th>千円</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>60 ~ 90</td><td>24 ~ 48</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>70</td><td>574</td><td>240</td><td>0.0</td><td>0</td></tr> <tr> <td></td><td>48 ~ 96</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>80</td><td>574</td><td>240</td><td>0.0</td><td>0</td></tr> <tr> <td></td><td>96 ~</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>85</td><td>574</td><td>240</td><td>0.0</td><td>0</td></tr> <tr> <td colspan="10"></td><td colspan="10"></td></tr> <tr> <td colspan="11"> <table border="1"> <thead> <tr> <th>cm</th><th>hr</th><th>ha</th><th>ha</th><th>ha</th><th>ha</th><th>%</th><th>kg/10a</th><th>千円/t</th><th>t</th><th>千円</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90 以上</td><td>24 ~ 48</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>70</td><td>574</td><td>240</td><td>0.0</td><td>0</td></tr> <tr> <td></td><td>48 ~ 96</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>80</td><td>574</td><td>240</td><td>0.0</td><td>0</td></tr> <tr> <td></td><td>96 ~</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>85</td><td>574</td><td>240</td><td>0.0</td><td>0</td></tr> <tr> <td colspan="10"></td><td colspan="10"></td></tr> <tr> <td colspan="2">計</td><td>72.9</td><td>71.4</td><td>48.6</td><td>22.8</td><td></td><td></td><td></td><td>101.2</td><td>24,288</td><td colspan="2" rowspan="10"></td><td colspan="2" rowspan="10"></td><td colspan="2" rowspan="10"></td><td colspan="2" rowspan="10"></td><td colspan="2"></td></tr> </tbody> </table> </td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td></tr> <tr> <td colspan="10">《記入方法等》 第1表の作業表の<u>各確率について</u>整理する。 転作作物のうち加工用米についても同様に算定する。 なお、<u>事業なかりせばは、第3-1表、事業ありせばは第3-2表として整理する。</u> 現況は第3-3表として整理する。</td><td colspan="10" rowspan="9">《記入方法等》 第1表の作業表の<u>確率年ごとに</u>整理する。 転作作物のうち加工用米についても同様に算定する。 なお、<u>なかりせばは、第3-1表、ありせばは第3-2表として整理する。</u></td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td></tr> <tr> <td>項 目</td><td colspan="19">記 入 方 法</td></tr> <tr> <td>湛水深、湛水時間</td><td colspan="19">[略]</td></tr> <tr> <td>水田湛水面積</td><td colspan="19">事業なかりせば、事業ありせば、現況の各排水解析で算定された<u>各確率</u>（例：1/2、1/3、1/6、1/10、1/15、1/30、1/50）の降雨量による、水稻は30センチメートル、24時間以上の湛水面積を被害面積とする。</td></tr> <tr> <td>被害發生本地面積 ( ) 被害額</td><td colspan="19">[略] [略] [略]</td></tr> <tr> <td>項目</td><td colspan="19">記 入 方 法</td></tr> <tr> <td>湛水深、湛水時間</td><td colspan="19">[略]</td></tr> <tr> <td>水田湛水面積</td><td colspan="19">事業なかりせば、事業ありせばの各排水解析で算定された<u>確率降雨別</u>（例：2分の1、3分の1、6分の1、10分の1、15分の1、30分の1、50分の1）による、水稻は30センチメートル、24時間以上の湛水面積を被害面積とする。</td></tr> <tr> <td>被害發生本地面積 ( ) 被害額</td><td colspan="19">[略] [略] [略]</td></tr> </tbody> </table> </td></tr></tbody></table>	cm	hr	ha	ha	ha	ha	%	kg/10a	千円/t	t	千円	30 ~ 60	24 ~ 48	48.0	47.0	32.0	15.0	20	574	240	36.7	8,808		48 ~ 96	12.3	12.1	8.2	3.9	50	574	240	23.5	5,640		96 ~	12.6	12.3	8.4	3.9	85	574	240	41.0	9,840																					<table border="1"> <thead> <tr> <th>cm</th><th>hr</th><th>ha</th><th>ha</th><th>ha</th><th>ha</th><th>%</th><th>kg/10a</th><th>千円/t</th><th>t</th><th>千円</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>60 ~ 90</td><td>24 ~ 48</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>70</td><td>574</td><td>240</td><td>0.0</td><td>0</td></tr> <tr> <td></td><td>48 ~ 96</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>80</td><td>574</td><td>240</td><td>0.0</td><td>0</td></tr> <tr> <td></td><td>96 ~</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>85</td><td>574</td><td>240</td><td>0.0</td><td>0</td></tr> <tr> <td colspan="10"></td><td colspan="10"></td></tr> <tr> <td colspan="11"> <table border="1"> <thead> <tr> <th>cm</th><th>hr</th><th>ha</th><th>ha</th><th>ha</th><th>ha</th><th>%</th><th>kg/10a</th><th>千円/t</th><th>t</th><th>千円</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90 以上</td><td>24 ~ 48</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>70</td><td>574</td><td>240</td><td>0.0</td><td>0</td></tr> <tr> <td></td><td>48 ~ 96</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>80</td><td>574</td><td>240</td><td>0.0</td><td>0</td></tr> <tr> <td></td><td>96 ~</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>85</td><td>574</td><td>240</td><td>0.0</td><td>0</td></tr> <tr> <td colspan="10"></td><td colspan="10"></td></tr> <tr> <td colspan="2">計</td><td>72.9</td><td>71.4</td><td>48.6</td><td>22.8</td><td></td><td></td><td></td><td>101.2</td><td>24,288</td><td colspan="2" rowspan="10"></td><td colspan="2" rowspan="10"></td><td colspan="2" rowspan="10"></td><td colspan="2" rowspan="10"></td><td colspan="2"></td></tr> </tbody> </table> </td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td></tr> <tr> <td colspan="10">《記入方法等》 第1表の作業表の<u>各確率について</u>整理する。 転作作物のうち加工用米についても同様に算定する。 なお、<u>事業なかりせばは、第3-1表、事業ありせばは第3-2表として整理する。</u> 現況は第3-3表として整理する。</td><td colspan="10" rowspan="9">《記入方法等》 第1表の作業表の<u>確率年ごとに</u>整理する。 転作作物のうち加工用米についても同様に算定する。 なお、<u>なかりせばは、第3-1表、ありせばは第3-2表として整理する。</u></td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td></tr> <tr> <td>項 目</td><td colspan="19">記 入 方 法</td></tr> <tr> <td>湛水深、湛水時間</td><td colspan="19">[略]</td></tr> <tr> <td>水田湛水面積</td><td colspan="19">事業なかりせば、事業ありせば、現況の各排水解析で算定された<u>各確率</u>（例：1/2、1/3、1/6、1/10、1/15、1/30、1/50）の降雨量による、水稻は30センチメートル、24時間以上の湛水面積を被害面積とする。</td></tr> <tr> <td>被害發生本地面積 ( ) 被害額</td><td colspan="19">[略] [略] [略]</td></tr> <tr> <td>項目</td><td colspan="19">記 入 方 法</td></tr> <tr> <td>湛水深、湛水時間</td><td colspan="19">[略]</td></tr> <tr> <td>水田湛水面積</td><td colspan="19">事業なかりせば、事業ありせばの各排水解析で算定された<u>確率降雨別</u>（例：2分の1、3分の1、6分の1、10分の1、15分の1、30分の1、50分の1）による、水稻は30センチメートル、24時間以上の湛水面積を被害面積とする。</td></tr> <tr> <td>被害發生本地面積 ( ) 被害額</td><td colspan="19">[略] [略] [略]</td></tr> </tbody> </table>	cm	hr	ha	ha	ha	ha	%	kg/10a	千円/t	t	千円	60 ~ 90	24 ~ 48	0.0	0.0	0.0	0.0	70	574	240	0.0	0		48 ~ 96	0.0	0.0	0.0	0.0	80	574	240	0.0	0		96 ~	0.0	0.0	0.0	0.0	85	574	240	0.0	0																					<table border="1"> <thead> <tr> <th>cm</th><th>hr</th><th>ha</th><th>ha</th><th>ha</th><th>ha</th><th>%</th><th>kg/10a</th><th>千円/t</th><th>t</th><th>千円</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90 以上</td><td>24 ~ 48</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>70</td><td>574</td><td>240</td><td>0.0</td><td>0</td></tr> <tr> <td></td><td>48 ~ 96</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>80</td><td>574</td><td>240</td><td>0.0</td><td>0</td></tr> <tr> <td></td><td>96 ~</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>85</td><td>574</td><td>240</td><td>0.0</td><td>0</td></tr> <tr> <td colspan="10"></td><td colspan="10"></td></tr> <tr> <td colspan="2">計</td><td>72.9</td><td>71.4</td><td>48.6</td><td>22.8</td><td></td><td></td><td></td><td>101.2</td><td>24,288</td><td colspan="2" rowspan="10"></td><td colspan="2" rowspan="10"></td><td colspan="2" rowspan="10"></td><td colspan="2" rowspan="10"></td><td colspan="2"></td></tr> </tbody> </table>											cm	hr	ha	ha	ha	ha	%	kg/10a	千円/t	t	千円	90 以上	24 ~ 48	0.0	0.0	0.0	0.0	70	574	240	0.0	0		48 ~ 96	0.0	0.0	0.0	0.0	80	574	240	0.0	0		96 ~	0.0	0.0	0.0	0.0	85	574	240	0.0	0																					計		72.9	71.4	48.6	22.8				101.2	24,288																					《記入方法等》 第1表の作業表の <u>各確率について</u> 整理する。 転作作物のうち加工用米についても同様に算定する。 なお、 <u>事業なかりせばは、第3-1表、事業ありせばは第3-2表として整理する。</u> 現況は第3-3表として整理する。										《記入方法等》 第1表の作業表の <u>確率年ごとに</u> 整理する。 転作作物のうち加工用米についても同様に算定する。 なお、 <u>なかりせばは、第3-1表、ありせばは第3-2表として整理する。</u>																		項 目	記 入 方 法																			湛水深、湛水時間	[略]																			水田湛水面積	事業なかりせば、事業ありせば、現況の各排水解析で算定された <u>各確率</u> （例：1/2、1/3、1/6、1/10、1/15、1/30、1/50）の降雨量による、水稻は30センチメートル、24時間以上の湛水面積を被害面積とする。																			被害發生本地面積 ( ) 被害額	[略] [略] [略]																			項目	記 入 方 法																			湛水深、湛水時間	[略]																			水田湛水面積	事業なかりせば、事業ありせばの各排水解析で算定された <u>確率降雨別</u> （例：2分の1、3分の1、6分の1、10分の1、15分の1、30分の1、50分の1）による、水稻は30センチメートル、24時間以上の湛水面積を被害面積とする。																			被害發生本地面積 ( ) 被害額	[略] [略] [略]																		
cm	hr	ha	ha	ha	ha	%	kg/10a	千円/t	t	千円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
30 ~ 60	24 ~ 48	48.0	47.0	32.0	15.0	20	574	240	36.7	8,808																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	48 ~ 96	12.3	12.1	8.2	3.9	50	574	240	23.5	5,640																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	96 ~	12.6	12.3	8.4	3.9	85	574	240	41.0	9,840																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>cm</th><th>hr</th><th>ha</th><th>ha</th><th>ha</th><th>ha</th><th>%</th><th>kg/10a</th><th>千円/t</th><th>t</th><th>千円</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>60 ~ 90</td><td>24 ~ 48</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>70</td><td>574</td><td>240</td><td>0.0</td><td>0</td></tr> <tr> <td></td><td>48 ~ 96</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>80</td><td>574</td><td>240</td><td>0.0</td><td>0</td></tr> <tr> <td></td><td>96 ~</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>85</td><td>574</td><td>240</td><td>0.0</td><td>0</td></tr> <tr> <td colspan="10"></td><td colspan="10"></td></tr> <tr> <td colspan="11"> <table border="1"> <thead> <tr> <th>cm</th><th>hr</th><th>ha</th><th>ha</th><th>ha</th><th>ha</th><th>%</th><th>kg/10a</th><th>千円/t</th><th>t</th><th>千円</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90 以上</td><td>24 ~ 48</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>70</td><td>574</td><td>240</td><td>0.0</td><td>0</td></tr> <tr> <td></td><td>48 ~ 96</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>80</td><td>574</td><td>240</td><td>0.0</td><td>0</td></tr> <tr> <td></td><td>96 ~</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>85</td><td>574</td><td>240</td><td>0.0</td><td>0</td></tr> <tr> <td colspan="10"></td><td colspan="10"></td></tr> <tr> <td colspan="2">計</td><td>72.9</td><td>71.4</td><td>48.6</td><td>22.8</td><td></td><td></td><td></td><td>101.2</td><td>24,288</td><td colspan="2" rowspan="10"></td><td colspan="2" rowspan="10"></td><td colspan="2" rowspan="10"></td><td colspan="2" rowspan="10"></td><td colspan="2"></td></tr> </tbody> </table> </td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td></tr> <tr> <td colspan="10">《記入方法等》 第1表の作業表の<u>各確率について</u>整理する。 転作作物のうち加工用米についても同様に算定する。 なお、<u>事業なかりせばは、第3-1表、事業ありせばは第3-2表として整理する。</u> 現況は第3-3表として整理する。</td><td colspan="10" rowspan="9">《記入方法等》 第1表の作業表の<u>確率年ごとに</u>整理する。 転作作物のうち加工用米についても同様に算定する。 なお、<u>なかりせばは、第3-1表、ありせばは第3-2表として整理する。</u></td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td></tr> <tr> <td>項 目</td><td colspan="19">記 入 方 法</td></tr> <tr> <td>湛水深、湛水時間</td><td colspan="19">[略]</td></tr> <tr> <td>水田湛水面積</td><td colspan="19">事業なかりせば、事業ありせば、現況の各排水解析で算定された<u>各確率</u>（例：1/2、1/3、1/6、1/10、1/15、1/30、1/50）の降雨量による、水稻は30センチメートル、24時間以上の湛水面積を被害面積とする。</td></tr> <tr> <td>被害發生本地面積 ( ) 被害額</td><td colspan="19">[略] [略] [略]</td></tr> <tr> <td>項目</td><td colspan="19">記 入 方 法</td></tr> <tr> <td>湛水深、湛水時間</td><td colspan="19">[略]</td></tr> <tr> <td>水田湛水面積</td><td colspan="19">事業なかりせば、事業ありせばの各排水解析で算定された<u>確率降雨別</u>（例：2分の1、3分の1、6分の1、10分の1、15分の1、30分の1、50分の1）による、水稻は30センチメートル、24時間以上の湛水面積を被害面積とする。</td></tr> <tr> <td>被害發生本地面積 ( ) 被害額</td><td colspan="19">[略] [略] [略]</td></tr> </tbody> </table>	cm	hr	ha	ha	ha	ha	%	kg/10a	千円/t	t	千円	60 ~ 90	24 ~ 48	0.0	0.0	0.0	0.0	70	574	240	0.0	0		48 ~ 96	0.0	0.0	0.0	0.0	80	574	240	0.0	0		96 ~	0.0	0.0	0.0	0.0	85	574	240	0.0	0																					<table border="1"> <thead> <tr> <th>cm</th><th>hr</th><th>ha</th><th>ha</th><th>ha</th><th>ha</th><th>%</th><th>kg/10a</th><th>千円/t</th><th>t</th><th>千円</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90 以上</td><td>24 ~ 48</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>70</td><td>574</td><td>240</td><td>0.0</td><td>0</td></tr> <tr> <td></td><td>48 ~ 96</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>80</td><td>574</td><td>240</td><td>0.0</td><td>0</td></tr> <tr> <td></td><td>96 ~</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>85</td><td>574</td><td>240</td><td>0.0</td><td>0</td></tr> <tr> <td colspan="10"></td><td colspan="10"></td></tr> <tr> <td colspan="2">計</td><td>72.9</td><td>71.4</td><td>48.6</td><td>22.8</td><td></td><td></td><td></td><td>101.2</td><td>24,288</td><td colspan="2" rowspan="10"></td><td colspan="2" rowspan="10"></td><td colspan="2" rowspan="10"></td><td colspan="2" rowspan="10"></td><td colspan="2"></td></tr> </tbody> </table>											cm	hr	ha	ha	ha	ha	%	kg/10a	千円/t	t	千円	90 以上	24 ~ 48	0.0	0.0	0.0	0.0	70	574	240	0.0	0		48 ~ 96	0.0	0.0	0.0	0.0	80	574	240	0.0	0		96 ~	0.0	0.0	0.0	0.0	85	574	240	0.0	0																					計		72.9	71.4	48.6	22.8				101.2	24,288																					《記入方法等》 第1表の作業表の <u>各確率について</u> 整理する。 転作作物のうち加工用米についても同様に算定する。 なお、 <u>事業なかりせばは、第3-1表、事業ありせばは第3-2表として整理する。</u> 現況は第3-3表として整理する。										《記入方法等》 第1表の作業表の <u>確率年ごとに</u> 整理する。 転作作物のうち加工用米についても同様に算定する。 なお、 <u>なかりせばは、第3-1表、ありせばは第3-2表として整理する。</u>																		項 目	記 入 方 法																								湛水深、湛水時間	[略]																			水田湛水面積	事業なかりせば、事業ありせば、現況の各排水解析で算定された <u>各確率</u> （例：1/2、1/3、1/6、1/10、1/15、1/30、1/50）の降雨量による、水稻は30センチメートル、24時間以上の湛水面積を被害面積とする。																			被害發生本地面積 ( ) 被害額	[略] [略] [略]																			項目	記 入 方 法																			湛水深、湛水時間	[略]																			水田湛水面積	事業なかりせば、事業ありせばの各排水解析で算定された <u>確率降雨別</u> （例：2分の1、3分の1、6分の1、10分の1、15分の1、30分の1、50分の1）による、水稻は30センチメートル、24時間以上の湛水面積を被害面積とする。																			被害發生本地面積 ( ) 被害額	[略] [略] [略]																																																																														
cm	hr	ha	ha	ha	ha	%	kg/10a	千円/t	t	千円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
60 ~ 90	24 ~ 48	0.0	0.0	0.0	0.0	70	574	240	0.0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	48 ~ 96	0.0	0.0	0.0	0.0	80	574	240	0.0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	96 ~	0.0	0.0	0.0	0.0	85	574	240	0.0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>cm</th><th>hr</th><th>ha</th><th>ha</th><th>ha</th><th>ha</th><th>%</th><th>kg/10a</th><th>千円/t</th><th>t</th><th>千円</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90 以上</td><td>24 ~ 48</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>70</td><td>574</td><td>240</td><td>0.0</td><td>0</td></tr> <tr> <td></td><td>48 ~ 96</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>80</td><td>574</td><td>240</td><td>0.0</td><td>0</td></tr> <tr> <td></td><td>96 ~</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>0.0</td><td>85</td><td>574</td><td>240</td><td>0.0</td><td>0</td></tr> <tr> <td colspan="10"></td><td colspan="10"></td></tr> <tr> <td colspan="2">計</td><td>72.9</td><td>71.4</td><td>48.6</td><td>22.8</td><td></td><td></td><td></td><td>101.2</td><td>24,288</td><td colspan="2" rowspan="10"></td><td colspan="2" rowspan="10"></td><td colspan="2" rowspan="10"></td><td colspan="2" rowspan="10"></td><td colspan="2"></td></tr> </tbody> </table>											cm	hr	ha	ha	ha	ha	%	kg/10a	千円/t	t	千円	90 以上	24 ~ 48	0.0	0.0	0.0	0.0	70	574	240	0.0	0		48 ~ 96	0.0	0.0	0.0	0.0	80	574	240	0.0	0		96 ~	0.0	0.0	0.0	0.0	85	574	240	0.0	0																					計		72.9	71.4	48.6	22.8				101.2	24,288																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
cm	hr	ha	ha	ha	ha	%	kg/10a	千円/t	t	千円																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
90 以上	24 ~ 48	0.0	0.0	0.0	0.0	70	574	240	0.0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	48 ~ 96	0.0	0.0	0.0	0.0	80	574	240	0.0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	96 ~	0.0	0.0	0.0	0.0	85	574	240	0.0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
計		72.9	71.4	48.6	22.8				101.2	24,288																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
《記入方法等》 第1表の作業表の <u>各確率について</u> 整理する。 転作作物のうち加工用米についても同様に算定する。 なお、 <u>事業なかりせばは、第3-1表、事業ありせばは第3-2表として整理する。</u> 現況は第3-3表として整理する。										《記入方法等》 第1表の作業表の <u>確率年ごとに</u> 整理する。 転作作物のうち加工用米についても同様に算定する。 なお、 <u>なかりせばは、第3-1表、ありせばは第3-2表として整理する。</u>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
項 目	記 入 方 法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
湛水深、湛水時間	[略]																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
水田湛水面積	事業なかりせば、事業ありせば、現況の各排水解析で算定された <u>各確率</u> （例：1/2、1/3、1/6、1/10、1/15、1/30、1/50）の降雨量による、水稻は30センチメートル、24時間以上の湛水面積を被害面積とする。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
被害發生本地面積 ( ) 被害額	[略] [略] [略]																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
項目	記 入 方 法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
湛水深、湛水時間	[略]																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
水田湛水面積	事業なかりせば、事業ありせばの各排水解析で算定された <u>確率降雨別</u> （例：2分の1、3分の1、6分の1、10分の1、15分の1、30分の1、50分の1）による、水稻は30センチメートル、24時間以上の湛水面積を被害面積とする。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
被害發生本地面積 ( ) 被害額	[略] [略] [略]																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						

改 正 後	現 行		
<p>イ) - 1 ヘクタール当たり畑作物被害額の算定 [略]          イ) - 2 湿水状況別被害額の算定 (畑作物の場合)  <u>(事業なかりせば・ありせば・現況)</u>  <u>確率</u>: 1/2~1/50          (第5表) [略]          《記入方法等》          畑作物全体の湿水時間別ヘクタール当たり被害額に被害発生面積を乗じて被害額を算定する。          転作作物 (野菜等) についても同様に算定する。          なお、<u>事業なかりせばは第5-1表、事業ありせばは第5-2表、現況は第5-3表</u>として整理する。</p>	<p>イ) - 1 ヘクタール当たり畑作物被害額の算定 [略]          イ) - 2 湿水状況別被害額の算定 (畑作物の場合)  <u>(事業なかりせば・ありせば)</u>  <u>超過確率</u>: 1/2~1/50          (第5表) [略]          《記入方法等》          畑作物全体の湿水時間別ヘクタール当たり被害額に被害発生面積を乗じて被害額を算定する。          転作作物 (野菜等) についても同様に算定する。          なお、<u>事業なかりせばは第5-1表、事業ありせばは第5-2表</u>として整理する。</p>		
項 目	記 入 方 法	項 目	記 入 方 法
<p>湿水深、湿水時間</p> <p>湿水面積</p> <p><u>事業なかりせば、事業ありせば、現況</u>の各排水解析で算定された各確率 (例: 1/2、1/3、1/6、1/10、1/15、1/30、1/50) の降雨量による、畑作物については5センチメートル、1ヘクタール以上の湿水面積を被害面積とする。          本事例では、普通畑におけるうね立てについて湿水深区分を30センチメートルずらして読み替えている。          【湿水深の読み替えの概念図】 [略]</p> <p>被害発生本地面積</p> <p>被害額</p>	<p>湿水深、湿水時間</p> <p>湿水面積</p> <p><u>事業なかりせば、事業ありせば</u>の各排水解析で算定された確率降雨別 (例: 2分の1、3分の1、6分の1、10分の1、15分の1、30分の1、50分の1) による畑作物については5センチメートル、1ヘクタール以上の湿水面積を被害面積とする。          本事例では、普通畑におけるうね立てについて湿水深区分を30センチメートルずらして読み替えている。          【湿水深の読み替えの概念図】 [略]</p> <p>被害発生本地面積</p> <p>被害額</p>		

改 正 後												現 行											
2) 被害軽減額の算定 被害軽減額（更新分に係る効果額）＝（事業なかりせば被害額－現況被害額）×生起確率 被害軽減額（新設・機能向上分に係る効果額）＝（現況被害額－事業ありせば被害額）×生起確率												2) 被害軽減額の算定 被害軽減額（効果額）＝（事業なかりせば被害額－事業ありせば被害額）×生起確率											
2) - 1 年被害軽減額の算定（水稻・畑作物） (第6表)												2) - 1 年被害軽減額の算定（水稻・畑作物） (第6表)											
3日連続雨量	確率	生起確率	事業なかりせば被害額	現況被害額	事業なかりせば被害額	現況被害額	事業なかりせば被害額	年被害軽減額 （更新分）	年被害軽減額 （新設・機能向上分）	年被害軽減額 （更新分）	年被害軽減額 （新設・機能向上分）	3日連続雨量	超過確率	生起確率	事業なかりせば被害額	事業なかりせば被害額	事業なかりせば被害額	年被害軽減額 （更新分）	年被害軽減額 （新設・機能向上分）	年被害軽減額 （更新分）	年被害軽減額 （新設・機能向上分）		
mm		①	②	③	④	⑤=①×②	⑥=①×③	⑦=①×④	⑧=⑤-⑦	⑨=⑥-⑦	⑩=⑧	mm		①	②	③	④=①×②	⑤=①×③	⑥=④-⑤	⑦=⑥	⑧=⑦-⑤	⑨=⑦-⑥	⑩=⑨
117.0	1/2	0.3333	24,264	千円 <b>6,066</b>	千円 <b>0</b>	8,087	千円 <b>2,022</b>	千円 <b>0</b>	6,065	2,022	千円 <b>0</b>	117.0	1/2	0.3333	24,264	千円 <b>0</b>	8,087	千円 <b>0</b>	8,087	千円 <b>0</b>	8,087	千円 <b>0</b>	8,087
139.2	1/3	0.1667	29,784	千円 <b>7,446</b>	千円 <b>0</b>	4,965	千円 <b>1,241</b>	千円 <b>0</b>	3,724	1,241	千円 <b>0</b>	139.2	1/3	0.1667	29,784	千円 <b>0</b>	4,965	千円 <b>0</b>	4,965	千円 <b>0</b>	4,965	千円 <b>0</b>	4,965
176.5	1/6	0.1167	58,320	千円 <b>14,580</b>	千円 <b>0</b>	6,806	千円 <b>1,701</b>	千円 <b>0</b>	5,105	1,701	千円 <b>0</b>	176.5	1/6	0.1167	58,320	千円 <b>0</b>	6,806	千円 <b>0</b>	6,806	千円 <b>0</b>	6,806	千円 <b>0</b>	6,806
204.3	1/10	0.0500	85,968	千円 <b>21,492</b>	千円 <b>0</b>	4,298	千円 <b>1,075</b>	千円 <b>0</b>	3,223	1,075	千円 <b>0</b>	204.3	1/10	0.0500	85,968	千円 <b>0</b>	4,298	千円 <b>0</b>	4,298	千円 <b>0</b>	4,298	千円 <b>0</b>	4,298
227.2	1/15	0.0333	157,320	千円 <b>39,330</b>	千円 <b>0</b>	5,239	千円 <b>1,310</b>	千円 <b>0</b>	3,929	1,310	千円 <b>0</b>	227.2	1/15	0.0333	157,320	千円 <b>0</b>	5,239	千円 <b>0</b>	5,239	千円 <b>0</b>	5,239	千円 <b>0</b>	5,239
268.3	1/30	0.0233	309,552	千円 <b>77,388</b>	千円 <b>0</b>	7,213	千円 <b>1,803</b>	千円 <b>0</b>	5,410	1,803	千円 <b>0</b>	268.3	1/30	0.0233	309,552	千円 <b>0</b>	7,213	千円 <b>0</b>	7,213	千円 <b>0</b>	7,213	千円 <b>0</b>	7,213
300.3	1/50	0.0104	464,736	千円 <b>116,184</b>	千円 <b>0</b>	23,352	千円 <b>4,833</b>	千円 <b>1,208</b>	243	3,625	965	300.3	1/50	0.0104	464,736	千円 <b>23,352</b>	4,833	千円 <b>243</b>	4,590	千円 <b>243</b>	4,590	千円 <b>243</b>	4,590
計			0.7337	1,129,944	282,486	23,352	41,441	10,360	243	31,081	10,117	12,964	4,078			1,129,944	23,352	41,441	243	41,198	243	41,198	243

《記入方法等》

項 目	記 入 方 法
3日連続雨量 確率 生起確率	[略]
事業なかりせば被害額 現況被害額 事業ありせば被害額	[略]
事業なかりせば年被害額	[略]
現況年被害額	現況被害額に生起確率を乗じて算定する。
事業なかりせば年被害額	[略]

項 目	記 入 方 法
3日連続雨量 超過確率 生起確率	[略]
事業なかりせば被害額 事業ありせば被害額	[略]
事業なかりせば年被害額	[略]
事業なかりせば年被害額	[略]

改 正 後		現 行	
年被害軽減額(更新分)	事業なかりせば年被害額から現況年被害額を減じて算定する。	年被害軽減額	事業なかりせば年被害額から事業ありせば年被害額を減じて算定する。
年被害軽減額(新設・機能向上分)	現況年被害額から事業ありせば年被害額を減じて算定する。	年被害軽減額 (10分の1未満)	10分の1以上の被害軽減について作物生産効果で算定する場合、当該効果対象は10分の1未満のみとなるため、これを明確に区分し、年被害軽減額とする。
年被害軽減額(更新分) (例: 1/10未満)	計画基準雨量発生確率以上(ここでは1/10確率以上である1/2、1/3、1/6、1/10)の被害軽減について作物生産効果で算定することとし、本効果の対象は計画基準雨量発生確率未満(ここでは1/10確率未満である1/15、1/30、1/50)の年被害軽減額とする。	年被害軽減額 (新設・機能向上分) (例: 1/10未満)	

(ウ) 農地被害の算定

1) - 1 ~ 2 [略]

2) 農地被害軽減額の算定  
(第8表)

3日連続雨量	確率	生起確率	事業なかりせば 過水面積	過水面積	事業なかりせば 過水面積	事業なかりせば 被害額	事業なかりせば 年被害額	事業なかりせば 年被害額	年被害軽減額 (更新分)	年被害軽減額 (新設・機能向上分)	
mm			ha	ha	ha	千円	千円	千円	千円	千円	
117.0	1/2	0.3333	136.9	45.9	1.1	445,624	149,409	3,581	148,526	49,798	1,194
139.2	1/3	0.1667	183.4	68.4	10.7	519,703	192,826	30,321	86,634	32,311	5,055
176.5	1/6	0.1167	307.1	156.1	80.0	644,170	327,434	167,807	75,175	38,419	19,583
204.3	1/10	0.0500	468.0	279.0	184.8	736,936	439,327	290,995	36,847	21,966	14,550
227.2	1/15	0.0333	583.3	381.3	279.8	813,351	531,683	390,152	27,085	17,705	12,992
268.3	1/30	0.0233	748.4	549.4	450.1	950,497	697,762	571,644	22,147	16,258	13,319
300.3	1/50	0.0104	850.2	664.2	571.1	1,057,278	825,975	710,199	10,996	8,590	7,386
計		0.7337	3,277.3	2,144.3	1,577.6	5,167,559	3,165,113	2,164,699	407,410	181,846	74,079

《記入方法等》

項 目	記 入 方 法
3日連続雨量 確率 生起確率	[略]

年被害軽減額	事業なかりせば年被害額から事業ありせば年被害額を減じて算定する。
年被害軽減額 (10分の1未満)	10分の1以上の被害軽減について作物生産効果で算定する場合、当該効果対象は10分の1未満のみとなるため、これを明確に区分し、年被害軽減額とする。

(ウ) 農地被害の算定

1) - 1 ~ 2 [略]

2) 農地被害軽減額の算定  
(第8表)

3日連続雨量	確率	生起確率	事業なかりせば 過水面積	過水面積	事業なかりせば 被害額	事業なかりせば 年被害額	事業なかりせば 年被害額	年被害軽減額 (更新分)	年被害軽減額 (新設・機能向上分)		
mm			ha	ha	千円	千円	千円	千円	千円		
117.0	1/2	0.3333	136.9	45.9	1.1	445,624	149,409	3,581	148,526	49,798	1,194
139.2	1/3	0.1667	183.4	68.4	10.7	519,703	192,826	30,321	86,634	32,311	5,055
176.5	1/6	0.1167	307.1	156.1	80.0	644,170	327,434	167,807	75,175	38,419	19,583
204.3	1/10	0.0500	468.0	279.0	184.8	736,936	439,327	290,995	36,847	21,966	14,550
227.2	1/15	0.0333	583.3	381.3	279.8	813,351	531,683	390,152	27,085	17,705	12,992
268.3	1/30	0.0233	748.4	549.4	450.1	950,497	697,762	571,644	22,147	16,258	13,319
300.3	1/50	0.0104	850.2	664.2	571.1	1,057,278	825,975	710,199	10,996	8,590	7,386
計		0.7337	3,277.3	2,144.3	1,577.6	5,167,559	3,165,113	2,164,699	407,410	181,846	74,079

《記入方法等》

項 目	記 入 方 法
3日連続雨量 確率 生起確率	[略]

改 正 後	現 行
<p><u>事業なかりせば湛水面積</u></p> <p><u>現況湛水面積</u></p> <p><u>事業ありせば湛水面積</u></p> <p>事業なかりせば被害額</p> <p><u>現況被害額</u></p> <p><u>事業なかりせば被害額に現況湛水面積に対する事業なかりせば湛水面積の割合を乗じて算定する。</u></p> <p>事業ありせば被害額</p> <p>事業なかりせば年被害額</p> <p><u>現況年被害額</u></p> <p><u>現況被害額に生起確率を乗じて算定する。</u></p> <p>事業ありせば年被害額</p> <p><u>年被害軽減額(更新分)</u></p> <p><u>事業なかりせば年被害額から現況年被害額を減じて算定する。</u></p> <p><u>年被害軽減額(新設・機能向上分)</u></p> <p><u>現況年被害額から事業ありせば年被害額を減じて算定する。</u></p>	<p><u>事業なかりせば湛水面積</u></p> <p><u>事業ありせば湛水面積</u></p> <p>事業なかりせば被害額</p> <p>[略]</p> <p>事業なかりせば年被害額</p> <p>[略]</p> <p>事業なかりせば年被害額</p> <p>[略]</p> <p>事業なかりせば年被害額</p> <p>[略]</p> <p>事業なかりせば年被害額</p> <p>[略]</p>
(エ)～(オ) [略]	(エ)～(オ) [略]
(カ) 一般資産(家屋、家財、事業所資産)被害軽減額の算定 1) 所在地別湛水深 <u>(事業なかりせば・ありせば・現況)</u> (第9表) [略] <u>※第9表中の項目「確率毎の湛水深(m)」に修正する。</u>	(カ) 一般資産(家屋、家財、事業所資産)被害軽減額の算定 1) 所在地別湛水深 <u>(事業なかりせば・ありせば)</u> (第9表) [略] <u>※第9表中の項目「超過確率毎の湛水深(m)」</u>

改 正 後		現 行	
《記入方法等》 <u>事業なかりせばは第9-1表、事業ありせばは第9-2表、現況は第9-3表として整理する。</u>		《記入方法等》 <u>事業なかりせばは第9-1表、事業ありせばは第9-2表、として整理する。</u>	
項 目	記 入 方 法	項 目	記 入 方 法
住宅数	[略]	住宅数	[略]
平均床面積	[略]	平均床面積	[略]
事業所数	[略]	事業所数	[略]
従業者数	[略]	従業者数	[略]
地盤高	[略]	地盤高	[略]
<u>確率毎の湛水深</u>	[略]	<u>超過確率毎の湛水深</u>	[略]

  

2) 所在地別事業所別一覧 [略]	2) 所在地別事業所別一覧 [略]
3) 被害額の算定	3) 被害額の算定
3) - 1 湛水被害別家屋被害額の算定 <u>(事業なかりせば・ありせば・現況)</u> (第11表) [略] ※第11表中の項目「確率」に修正する。	3) - 1 湛水被害別家屋被害額の算定 <u>(事業なかりせば・ありせば)</u> (第11表) [略] ※第11表中の項目「超過確率」
《記入方法等》 [略] なお、 <u>事業なかりせばは第11-1表、事業ありせばは第11-2表、現況は第11-3表として整理する。</u>	《記入方法等》 [略] なお、 <u>なかりせばは第11-1表、ありせばは第11-2表として整理する。</u>
3) - 2 湛水被害別家財被害額の算定 <u>(事業なかりせば・ありせば・現況)</u> (第12表) [略] ※第12表中の項目「確率」に修正する。	3) - 2 湛水被害別家財被害額の算定 <u>(事業なかりせば・ありせば)</u> (第12表) [略] ※第12表中の項目「超過確率」
《記入方法等》 [略] なお、 <u>事業なかりせばは第12-1表、事業ありせばは第12-2表、現況は第12-3表として整理する。</u>	《記入方法等》 [略] なお、 <u>事業なかりせばは第12-1表、事業ありせばは第12-2表として整理する。</u>

改 正 後	現 行
<p>3) - 3 湿水被害別家庭応急対策費の算定 <u>(事業なかりせば・ありせば・現況)</u>            (第13表) [略]  <u>※第13表中の項目「確率」に修正する。</u>  <u>《記入方法等》 [略]</u>  <u>なお、事業なかりせばは第13-1表、事業ありせばは第13-2表、現況は第13-3表として整理する。</u></p>	<p>3) - 3 湿水被害別家庭応急対策費の算定 <u>(事業なかりせば・ありせば)</u>            (第13表) [略]  <u>※第13表中の項目「超過確率」</u>  <u>《記入方法等》 [略]</u>  <u>なお、事業なかりせばは第13-1表、事業ありせばは第13-2表として整理する。</u></p>
<p>3) - 4 湿水被害別農漁家被害額の算定 <u>(事業なかりせば・ありせば・現況)</u>            (第14表) [略]  <u>※第14表中の項目「確率」に修正する。</u>  <u>《記入方法等》 [略]</u>  <u>なお、事業なかりせばは第14-1表、事業ありせばは第14-2表、現況は第14-3表として整理する。</u></p>	<p>3) - 4 湿水被害別農漁家被害額の算定 <u>(事業なかりせば・ありせば)</u>            (第14表) [略]  <u>※第14表中の項目「超過確率」</u>  <u>《記入方法等》 [略]</u>  <u>なお、事業なかりせばは第14-1表、事業ありせばは第14-2表として整理する。</u></p>
<p>3) - 5 湿水被害別事業所被害額の算定 <u>(事業なかりせば・ありせば・現況)</u>            (第15表) [略]  <u>※第15表中の項目「確率」に修正する。</u>  <u>《記入方法等》 [略]</u>  <u>なお、事業なかりせばは第15-1表、事業ありせばは第15-2表、現況は第15-3表として整理する。</u></p>	<p>3) - 5 湿水被害別事業所被害額の算定 <u>(事業なかりせば・ありせば)</u>            (第15表) [略]  <u>※第15表中の項目「超過確率」</u>  <u>《記入方法等》 [略]</u>  <u>なお、事業なかりせばは第15-1表、事業ありせばは第15-2表として整理する。</u></p>
<p>3) - 6 営業停止損失額の算定 <u>(事業なかりせば・ありせば・現況)</u>            (第16表) [略]  <u>※第16表中の項目「確率」に修正する。</u>  <u>《記入方法等》 [略]</u>  <u>なお、事業なかりせばは第16-1表、事業ありせばは第16-2表、現況は第16-3表として整理する。</u></p>	<p>3) - 6 営業停止損失額の算定 <u>(事業なかりせば・ありせば)</u>            (第16表) [略]  <u>※第16表中の項目「超過確率」</u>  <u>《記入方法等》 [略]</u>  <u>なお、事業なかりせばは第16-1表、事業ありせばは第16-2表として整理する。</u></p>

改 正 後								現 行																																																																																																																																																																																																																																		
4) 被害軽減額の算定 4) - 1 家屋年被害軽減額の算定 (第17表)								4) 被害軽減額の算定 4) - 1 家屋年被害軽減額の算定 (第17表)																																																																																																																																																																																																																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>3日連続雨量</th> <th>確率</th> <th>生起確率</th> <th>事業なかりせば 被害額</th> <th>現況被害額</th> <th>事業ありせば 被害額</th> <th>事業なかりせば 年被害額</th> <th>現況年被害額</th> <th>事業ありせば 年被害額</th> <th>年被害軽減額 (更新分)</th> <th>年被害軽減額 (前回機密用上記)</th> </tr> <tr> <th></th> <th></th> <th>①</th> <th>②</th> <th>③</th> <th>④</th> <th>⑤=①×②</th> <th>⑥=①×③</th> <th>⑦=①×④</th> <th>⑧=⑤-⑥</th> <th>⑨=⑥-⑦</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>mm</td> <td></td> <td></td> <td>千円</td> <td>千円</td> <td>千円</td> <td>千円</td> <td>千円</td> <td>千円</td> <td>千円</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>117.0</td> <td>1/2</td> <td>0.3333</td> <td>143,968</td> <td>35,992</td> <td>0</td> <td>47,985</td> <td>11,996</td> <td>0</td> <td>35,989</td> <td>11,996</td> </tr> <tr> <td>139.2</td> <td>1/3</td> <td>0.1667</td> <td>374,315</td> <td>93,579</td> <td>0</td> <td>62,398</td> <td>15,600</td> <td>0</td> <td>46,798</td> <td>15,600</td> </tr> <tr> <td>176.5</td> <td>1/6</td> <td>0.1167</td> <td>614,904</td> <td>153,726</td> <td>0</td> <td>71,759</td> <td>17,940</td> <td>0</td> <td>53,819</td> <td>17,940</td> </tr> <tr> <td>204.3</td> <td>1/10</td> <td>0.0500</td> <td>1,384,104</td> <td>346,026</td> <td>13,411</td> <td>69,205</td> <td>17,301</td> <td>671</td> <td>51,904</td> <td>16,630</td> </tr> <tr> <td>227.2</td> <td>1/15</td> <td>0.0333</td> <td>1,532,102</td> <td>383,026</td> <td>13,411</td> <td>51,019</td> <td>12,755</td> <td>447</td> <td>38,264</td> <td>12,308</td> </tr> <tr> <td>268.3</td> <td>1/30</td> <td>0.0233</td> <td>1,871,497</td> <td>467,874</td> <td>72,970</td> <td>43,606</td> <td>10,901</td> <td>1,700</td> <td>32,705</td> <td>9,201</td> </tr> <tr> <td>300.3</td> <td>1/50</td> <td>0.0104</td> <td>1,991,527</td> <td>497,882</td> <td>72,970</td> <td>20,712</td> <td>5,178</td> <td>759</td> <td>15,534</td> <td>4,419</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td>0.7337</td> <td>7,912,417</td> <td>1,978,105</td> <td>172,762</td> <td>366,684</td> <td>91,671</td> <td>3,577</td> <td>275,013</td> <td>88,094</td> </tr> </tbody> </table>								3日連続雨量	確率	生起確率	事業なかりせば 被害額	現況被害額	事業ありせば 被害額	事業なかりせば 年被害額	現況年被害額	事業ありせば 年被害額	年被害軽減額 (更新分)	年被害軽減額 (前回機密用上記)			①	②	③	④	⑤=①×②	⑥=①×③	⑦=①×④	⑧=⑤-⑥	⑨=⑥-⑦	mm			千円	117.0	1/2	0.3333	143,968	35,992	0	47,985	11,996	0	35,989	11,996	139.2	1/3	0.1667	374,315	93,579	0	62,398	15,600	0	46,798	15,600	176.5	1/6	0.1167	614,904	153,726	0	71,759	17,940	0	53,819	17,940	204.3	1/10	0.0500	1,384,104	346,026	13,411	69,205	17,301	671	51,904	16,630	227.2	1/15	0.0333	1,532,102	383,026	13,411	51,019	12,755	447	38,264	12,308	268.3	1/30	0.0233	1,871,497	467,874	72,970	43,606	10,901	1,700	32,705	9,201	300.3	1/50	0.0104	1,991,527	497,882	72,970	20,712	5,178	759	15,534	4,419	計			0.7337	7,912,417	1,978,105	172,762	366,684	91,671	3,577	275,013	88,094	<table border="1"> <thead> <tr> <th>3日連続雨量</th> <th>超過確率</th> <th>生起確率</th> <th>事業なかりせば 被害額</th> <th>事業ありせば 被害額</th> <th>事業なかりせば 年被害額</th> <th>事業ありせば 年被害額</th> <th>年被害軽減額</th> </tr> <tr> <th></th> <th></th> <th>①</th> <th>②</th> <th>③</th> <th>④=①×②</th> <th>⑤=①×③</th> <th>⑥=④-⑤</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>mm</td> <td></td> <td></td> <td>千円</td> <td>千円</td> <td>千円</td> <td>千円</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>117.0</td> <td>1/2</td> <td>0.3333</td> <td>143,968</td> <td>0</td> <td>47,985</td> <td>0</td> <td>47,985</td> </tr> <tr> <td>139.2</td> <td>1/3</td> <td>0.1667</td> <td>374,315</td> <td>0</td> <td>62,398</td> <td>0</td> <td>62,398</td> </tr> <tr> <td>176.5</td> <td>1/6</td> <td>0.1167</td> <td>614,904</td> <td>0</td> <td>71,759</td> <td>0</td> <td>71,759</td> </tr> <tr> <td>204.3</td> <td>1/10</td> <td>0.0500</td> <td>1,384,104</td> <td>13,411</td> <td>69,205</td> <td>671</td> <td>68,535</td> </tr> <tr> <td>227.2</td> <td>1/15</td> <td>0.0333</td> <td>1,532,102</td> <td>13,411</td> <td>51,019</td> <td>447</td> <td>50,572</td> </tr> <tr> <td>268.3</td> <td>1/30</td> <td>0.0233</td> <td>1,871,497</td> <td>72,970</td> <td>43,606</td> <td>1,700</td> <td>41,906</td> </tr> <tr> <td>300.3</td> <td>1/50</td> <td>0.0104</td> <td>1,991,527</td> <td>72,970</td> <td>20,712</td> <td>759</td> <td>19,953</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td>0.7337</td> <td>7,912,417</td> <td>172,762</td> <td>366,684</td> <td>3,576</td> <td>363,108</td> </tr> </tbody> </table>																3日連続雨量	超過確率	生起確率	事業なかりせば 被害額	事業ありせば 被害額	事業なかりせば 年被害額	事業ありせば 年被害額	年被害軽減額			①	②	③	④=①×②	⑤=①×③	⑥=④-⑤	mm			千円	千円	千円	千円	千円	117.0	1/2	0.3333	143,968	0	47,985	0	47,985	139.2	1/3	0.1667	374,315	0	62,398	0	62,398	176.5	1/6	0.1167	614,904	0	71,759	0	71,759	204.3	1/10	0.0500	1,384,104	13,411	69,205	671	68,535	227.2	1/15	0.0333	1,532,102	13,411	51,019	447	50,572	268.3	1/30	0.0233	1,871,497	72,970	43,606	1,700	41,906	300.3	1/50	0.0104	1,991,527	72,970	20,712	759	19,953	計			0.7337	7,912,417	172,762	366,684	3,576	363,108							
3日連続雨量	確率	生起確率	事業なかりせば 被害額	現況被害額	事業ありせば 被害額	事業なかりせば 年被害額	現況年被害額	事業ありせば 年被害額	年被害軽減額 (更新分)	年被害軽減額 (前回機密用上記)																																																																																																																																																																																																																																
		①	②	③	④	⑤=①×②	⑥=①×③	⑦=①×④	⑧=⑤-⑥	⑨=⑥-⑦																																																																																																																																																																																																																																
mm			千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円																																																																																																																																																																																																																																
117.0	1/2	0.3333	143,968	35,992	0	47,985	11,996	0	35,989	11,996																																																																																																																																																																																																																																
139.2	1/3	0.1667	374,315	93,579	0	62,398	15,600	0	46,798	15,600																																																																																																																																																																																																																																
176.5	1/6	0.1167	614,904	153,726	0	71,759	17,940	0	53,819	17,940																																																																																																																																																																																																																																
204.3	1/10	0.0500	1,384,104	346,026	13,411	69,205	17,301	671	51,904	16,630																																																																																																																																																																																																																																
227.2	1/15	0.0333	1,532,102	383,026	13,411	51,019	12,755	447	38,264	12,308																																																																																																																																																																																																																																
268.3	1/30	0.0233	1,871,497	467,874	72,970	43,606	10,901	1,700	32,705	9,201																																																																																																																																																																																																																																
300.3	1/50	0.0104	1,991,527	497,882	72,970	20,712	5,178	759	15,534	4,419																																																																																																																																																																																																																																
計			0.7337	7,912,417	1,978,105	172,762	366,684	91,671	3,577	275,013	88,094																																																																																																																																																																																																																															
3日連続雨量	超過確率	生起確率	事業なかりせば 被害額	事業ありせば 被害額	事業なかりせば 年被害額	事業ありせば 年被害額	年被害軽減額																																																																																																																																																																																																																																			
		①	②	③	④=①×②	⑤=①×③	⑥=④-⑤																																																																																																																																																																																																																																			
mm			千円	千円	千円	千円	千円																																																																																																																																																																																																																																			
117.0	1/2	0.3333	143,968	0	47,985	0	47,985																																																																																																																																																																																																																																			
139.2	1/3	0.1667	374,315	0	62,398	0	62,398																																																																																																																																																																																																																																			
176.5	1/6	0.1167	614,904	0	71,759	0	71,759																																																																																																																																																																																																																																			
204.3	1/10	0.0500	1,384,104	13,411	69,205	671	68,535																																																																																																																																																																																																																																			
227.2	1/15	0.0333	1,532,102	13,411	51,019	447	50,572																																																																																																																																																																																																																																			
268.3	1/30	0.0233	1,871,497	72,970	43,606	1,700	41,906																																																																																																																																																																																																																																			
300.3	1/50	0.0104	1,991,527	72,970	20,712	759	19,953																																																																																																																																																																																																																																			
計			0.7337	7,912,417	172,762	366,684	3,576	363,108																																																																																																																																																																																																																																		
《記入方法等》								《記入方法等》																																																																																																																																																																																																																																		
項目	記 入 方 法																																																																																																																																																																																																																																									
3日連続雨量	[略]																																																																																																																																																																																																																																									
確率	[略]																																																																																																																																																																																																																																									
生起確率	[略]																																																																																																																																																																																																																																									
事業なかりせば被害額	[略]																																																																																																																																																																																																																																									
現況被害額	[略]																																																																																																																																																																																																																																									
事業ありせば被害額	[略]																																																																																																																																																																																																																																									
事業なかりせば年被害額	[略]																																																																																																																																																																																																																																									
現況年被害額	現況被害額に生起確率を乗じて算定する。																																																																																																																																																																																																																																									
事業ありせば年被害額	[略]																																																																																																																																																																																																																																									

改 正 後		現 行	
年被害軽減額 (更新分)	事業なかりせば年被害額から現況年被害額を減じて算定する。	年被害軽減額	事業なかりせば年被害額から事業ありせば年被害額を減じて算定する。
年被害軽減額 (新設・機能向上分)	現況年被害額から事業ありせば年被害額を減じて算定する。		

#### 4) - 2 家財年被害軽減額の算定 (第18表)

3日連続雨量	確率	生起確率 ①	事業なかりせば 被害額 ②	現況被害額 ③	事業ありせば 被害額 ④	事業なかりせば 年被害額 ⑤=①×②	現況 年被害額 ⑥=③×⑤	事業ありせば 年被害額 ⑦=④×⑤	年被害軽減額 (更新分) <small>(更新・機能向上分)</small> ⑧=⑤-⑦	年被害軽減額 ⑨=⑥-⑦
mm			千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
117.0	1/2	0.3333	116,570	29,143	0	38,853	9,713	0	29,140	9,713
139.2	1/3	0.1667	303,082	75,771	0	50,524	12,631	0	37,893	12,631
176.5	1/6	0.1167	1,236,547	309,137	0	144,305	36,076	0	108,229	36,076
204.3	1/10	0.0500	4,268,992	1,067,248	10,859	213,450	53,362	543	160,088	52,819
227.2	1/15	0.0333	4,867,320	1,216,830	10,859	162,082	40,520	362	121,562	40,158
268.3	1/30	0.0233	5,463,063	1,365,766	59,084	127,289	31,822	1,377	95,467	30,445
300.3	1/50	0.0104	5,706,148	1,426,537	59,084	14,836	614	44,508	14,222	
計		0.7337	21,961,722	5,490,432	139,886	795,847	198,960	2,896	596,887	196,064

#### 4) - 2 家財年被害軽減額の算定 (第18表)

3日連続雨量	超過確率	生起確率 ①	事業なかりせば 被害額 ②	事業ありせば 被害額 ③	事業なかりせば 年被害額 ④=①×②	事業ありせば 年被害額 ⑤=③×④	事業なかりせば 年被害額 ⑥=④-⑤	年被害軽減額 ⑦=⑥-⑤
mm			千円	千円	千円	千円	千円	千円
117.0	1/2	0.3333	116,570	38,853	0	38,853	0	38,853
139.2	1/3	0.1667	303,082	0	50,524	0	50,524	50,524
176.5	1/6	0.1167	1,236,547	0	144,305	0	144,305	144,305
204.3	1/10	0.0500	4,268,992	10,859	213,450	53,362	543	212,907
227.2	1/15	0.0333	4,867,320	10,859	162,082	40,520	362	161,720
268.3	1/30	0.0233	5,463,063	59,084	127,289	31,822	1,377	125,913
300.3	1/50	0.0104	5,706,148	59,084	14,836	614	614	58,729
計		0.7337	21,961,722	139,886	795,846	2,896	2,896	792,951

#### 《記入方法等》

項 目	記 入 方 法
3日連続雨量	[略]
確率	
生起確率	
事業なかりせば被害額	[略]
現況被害額	
事業ありせば被害額	
事業なかりせば年被害額	[略]

#### 《記入方法等》

項 目	記 入 方 法
3日連続雨量	[略]
超過確率	
生起確率	
事業なかりせば被害額	[略]
事業ありせば被害額	
事業なかりせば年被害額	[略]

改 正 後		現 行	
現況年被害額	現況被害額に生起確率を乗じて算定する。 [略]	事業ありせば年被害額	[略]
年被害軽減額(更新分)	事業なかりせば年被害額から現況年被害額を減じて算定する。	年被害軽減額	事業なかりせば年被害額から事業ありせば年被害額を減じて算定する。
年被害軽減額(新設・機能向上分)	現況年被害額から事業ありせば年被害額を減じて算定する。		

4) - 3 家庭応急対策費の算定  
(第19表)

3日連続雨量	確率	生起確率	事業なかりせば	現況被害額	事業ありせば	事業なかりせば	現況	事業ありせば	年被害軽減額	年被害軽減額				
			被害額	②	被害額	③	被害額	④	被害額	⑤=①×②	⑥=①×③	⑦=①×④	⑧=⑤-⑥	⑨=⑥-⑦
mm 117.0	1/2	0.3333	千円 6,038	千円 1,510	千円 0	千円 2,012	千円 503	千円 0	千円 1,509	千円 503				
139.2	1/3	0.1667	15,699	3,925	0	2,617	654	0	1,963	654				
176.5	1/6	0.1167	64,051	16,013	0	7,475	1,869	0	5,606	1,869				
204.3	1/10	0.0500	221,126	55,282	562	11,056	2,764	28	8,292	2,736				
227.2	1/15	0.0333	252,119	63,030	562	8,396	2,099	19	6,297	2,080				
268.3	1/30	0.0233	282,977	70,744	3,060	6,593	1,648	71	4,945	1,577				
300.3	1/50	0.0104	295,569	73,892	3,060	3,074	768	32	2,306	736				
計		0.7337	1,137,579	284,396	7,244	41,223	10,305	150	30,918	10,155				

4) - 3 家庭応急対策費の算定  
(第19表)

3日連続雨量	超過確率	生起確率	事業なかりせば	事業ありせば	事業なかりせば	事業ありせば	年被害軽減額
		①	②	③	④=①×②	⑤=①×③	⑥=④-⑤
mm 117.0	1/2	0.3333	千円 6,038	千円 0	千円 2,013	千円 0	千円 2,013
139.2	1/3	0.1667	15,699	0	2,617	0	2,617
176.5	1/6	0.1167	64,051	0	7,475	0	7,475
204.3	1/10	0.0500	221,126	562	11,056	562	11,056
227.2	1/15	0.0333	252,119	562	8,396	562	8,396
268.3	1/30	0.0233	282,977	3,060	6,593	3,060	6,593
300.3	1/50	0.0104	295,569	3,060	3,074	3,074	32
計		0.7337	1,137,579	7,246	41,223	150	41,073

改 正 後		現 行	
《記入方法等》		《記入方法等》	
項 目	記 入 方 法	項 目	記 入 方 法
3日連続雨量 <u>確率</u> 生起確率  <u>事業なかりせば被害額</u> <u>現況被害額</u> <u>事業ありせば被害額</u>	[略]  [略]  [略]	3日連続雨量 <u>超過確率</u> 生起確率  <u>事業なかりせば被害額</u> <u>事業ありせば被害額</u>	[略]  [略]  [略]
事業なかりせば年被害額  <u>現況年被害額</u>	現況被害額に生起確率を乗じて算定する。	事業なかりせば年被害額  <u>事業ありせば年被害額</u>	[略]
<u>年被害軽減額（更新分）</u>	<u>事業なかりせば年被害額から現況年被害額を減じて算定する。</u>	<u>事業ありせば年被害額</u>	[略]
<u>年被害軽減額（新設・機能向上分）</u>	<u>現況年被害額から事業ありせば年被害額を減じて算定する。</u>	<u>年被害軽減額</u>	<u>事業なかりせば年被害額から事業ありせば年被害額を減じて算定する。</u>

改 正 後										現 行								
4) - 4 農漁家資産年被害軽減額の算定 (第20表)										4) - 4 農漁家資産年被害軽減額の算定 (第20表)								
3日連続雨量	確率	生起確率	事業なかりせば 被害額	現況被害額	事業ありせば 被害額	事業なかりせば 年被害額	現況 年被害額	事業ありせば 年被害額	年被害軽減額 (更新分)	年被害軽減額 (新舊・被災率による)	3日連続雨量	超過確率	生起確率	事業なかりせば 被害額	事業ありせば 被害額	事業なかりせば 年被害額	事業ありせば 年被害額	年被害軽減額
mm			千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	mm			千円	千円	千円	千円	千円
117.0	1/2	0.3333	4,757	1,189	0	1,586	396	0	1,190	396	117.0	1/2	0.3333	4,757	0	1,585	0	1,585
139.2	1/3	0.1667	12,367	3,092	0	2,062	515	0	1,547	515	139.2	1/3	0.1667	12,367	0	2,062	0	2,062
176.5	1/6	0.1167	50,457	12,614	0	5,888	1,472	0	4,416	1,472	176.5	1/6	0.1167	50,457	0	5,888	0	5,888
204.3	1/10	0.0500	174,195	43,549	443	8,710	2,177	22	6,533	2,155	204.3	1/10	0.0500	174,195	443	8,710	22	8,688
227.2	1/15	0.0333	198,610	49,653	443	6,614	1,653	15	4,961	1,638	227.2	1/15	0.0333	198,610	443	6,614	15	6,599
268.3	1/30	0.0233	222,919	55,730	2,411	5,194	1,299	56	3,895	1,243	268.3	1/30	0.0233	222,919	2,411	5,194	56	5,138
300.3	1/50	0.0104	232,838	58,210	2,411	2,422	605	25	1,817	580	300.3	1/50	0.0104	232,838	2,411	2,422	25	2,396
<b>計</b>		0.7337	896,143	224,037	5,708	32,476	8,117	118	24,359	7,999	<b>計</b>		0.7337	896,143	5,708	32,474	118	32,356

《記入方法等》

項 目	記 入 方 法
3日連続雨量	[略]
確率	[略]
生起確率	[略]
<u>事業なかりせば被害額</u>	[略]
<u>現況被害額</u>	[略]
<u>事業ありせば被害額</u>	[略]
事業なかりせば年被害額	[略]
<u>現況年被害額</u>	現況被害額に生起確率を乗じて算定する。
事業ありせば年被害額	[略]
<u>年被害軽減額(更新分)</u>	事業なかりせば年被害額から現況年被害額を減じて算定する。

項 目	記 入 方 法
3日連続雨量	[略]
超過確率	[略]
生起確率	[略]
<u>事業なかりせば被害額</u>	[略]
<u>事業ありせば被害額</u>	[略]
事業なかりせば年被害額	[略]
事業ありせば年被害額	[略]
<u>年被害軽減額</u>	事業なかりせば年被害額から事業ありせば年被害額を減じて算定する。

改 正 後							現 行						
<u>年被害軽減額（新設・機能向上分）</u>		<u>現況年被害額から事業ありせば年被害額を減じて算定する。</u>											

4) - 5 事業所年被害軽減額の算定  
(第21表)

3日連続雨量	確率	生起確率	事業なかりせば 被害額	現況被害額	事業ありせば 被害額	事業なかりせば 年被害額	現況 年被害額	事業ありせば 年被害額	年被害軽減額 (更新分)	年被害軽減額 (前回・機能向上分)	年被害軽減額 (新設・機能向上分)	年被害軽減額 (新設・機能向上分)	
mm			千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
117.0	1/2	0.3333	42,454	10,614	0	14,150	3,538	0	10,612	3,538			
139.2	1/3	0.1667	436,410	109,103	0	72,750	18,187	0	54,563	18,187			
176.5	1/6	0.1167	711,114	177,779	0	82,987	20,747	0	62,240	20,747			
204.3	1/10	0.0500	1,852,855	463,214	34,498	92,643	23,161	1,725	69,482	21,436			
227.2	1/15	0.0333	2,352,346	588,087	34,498	78,333	19,583	1,149	58,750	18,434			
268.3	1/30	0.0233	3,273,935	818,484	42,454	76,283	19,071	989	57,212	18,082			
300.3	1/50	0.0104	4,492,299	1,123,075	312,698	46,720	11,680	3,252	35,040	8,428			
計		0.7337	13,161,413	3,290,356	424,148	463,866	115,967	7,115	347,899	108,852			

4) - 5 事業所年被害軽減額の算定  
(第21表)

3日連続雨量	超過確率	生起確率	事業なかりせば 被害額	事業ありせば 被害額	事業なかりせば 年被害額	事業ありせば 年被害額	年被害軽減額	年被害軽減額	年被害軽減額	年被害軽減額	年被害軽減額	年被害軽減額	年被害軽減額
mm			千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
117.0	1/2	0.3333	42,454	0	14,150	3,538	0	14,150	0	14,150			
139.2	1/3	0.1667	436,410	0	72,750	18,187	0	72,750	0	72,750			
176.5	1/6	0.1167	711,114	0	82,987	20,747	0	82,987	0	82,987			
204.3	1/10	0.0500	1,852,855	34,498	92,643	23,161	1,725	92,643	1,725	90,918			
227.2	1/15	0.0333	2,352,346	34,498	78,333	19,583	1,149	78,333	1,149	77,184			
268.3	1/30	0.0233	3,273,935	42,454	76,283	19,071	989	76,283	989	75,294			
300.3	1/50	0.0104	4,492,299	312,698	46,720	11,680	3,252	46,720	3,252	43,468			
計		0.7337	13,161,413	424,148	463,865	115,967	7,115	463,865	7,115	456,750			

《記入方法等》

項 目	記 入 方 法
3日連続雨量 <u>確率</u> 生起確率	[略]
<u>事業なかりせば被害額</u> <u>現況被害額</u> <u>事業ありせば被害額</u>	[略]
<u>事業なかりせば年被害額</u>	[略]
<u>現況年被害額</u>	現況被害額に生起確率を乗じて算定する。

《記入方法等》

項 目	記 入 方 法
3日連続雨量 <u>超過確率</u> 生起確率	[略]
<u>事業なかりせば被害額</u> <u>事業ありせば被害額</u>	[略]
<u>事業なかりせば年被害額</u>	[略]

改 正 後		現 行	
<p>事業ありせば年被害額 <u>年被害軽減額(更新分)</u></p> <p>年被害軽減額(新設・機能向上分)</p>	<p>[略]</p> <p>事業なかりせば年被害額から現況年被害額を減じて算定する。</p> <p>現況年被害額から事業ありせば年被害額を減じて算定する。</p>	<p>事業ありせば年被害額 <u>年被害軽減額</u></p>	<p>[略]</p> <p>事業なかりせば年被害額から事業ありせば年被害額を減じて算定する。</p>

#### 4) - 6 営業停止年被害軽減額の算定 (第22表)

3日連続雨量	確率	生起確率 ①	事業なかりせば 被害額 ②	現況被害額 ③	事業ありせば 被害額 ④	事業なかりせば 年被害額 ⑤=①×②	現況 年被害額 ⑥=①×③	事業ありせば 年被害額 ⑦=①×④	年被害軽減額 (更新分) ⑧=⑤-⑥	年被害軽減額 (新設・機能向上分) ⑨=⑥-⑦
mm 117.0	1/2	0.3333	千円 963	千円 241	千円 0	千円 321	千円 80	千円 0	千円 241	千円 80
139.2	1/3	0.1667	9,901	2,475	0	1,650	413	0	1,237	413
176.5	1/6	0.1167	16,133	4,033	0	1,883	471	0	1,412	471
204.3	1/10	0.0500	42,036	10,509	783	2,102	525	39	1,577	486
227.2	1/15	0.0333	53,368	13,342	783	1,777	444	26	1,333	418
268.3	1/30	0.0233	74,276	18,569	963	1,731	433	22	1,298	411
300.3	1/50	0.0104	101,917	25,479	7,094	1,060	265	74	795	191
計		0.7337	298,594	74,648	9,623	10,524	2,631	161	7,893	2,470

#### 4) - 6 営業停止年被害軽減額の算定 (第22表)

3日連続雨量	超過確率	生起確率 ①	事業なかりせば 被害額 ②	事業なかりせば 年被害額 ③	事業ありせば 被害額 ④=①×②	事業ありせば 年被害額 ⑤=①×③	事業ありせば 年被害額 ⑥=④-⑤	年被害軽減額
mm 117.0	1/2	0.3333	千円 963	千円 0	千円 321	千円 80	千円 0	千円 321
139.2	1/3	0.1667	9,901	0	1,650	413	0	1,650
176.5	1/6	0.1167	16,133	0	1,883	471	0	1,883
204.3	1/10	0.0500	42,036	783	2,102	525	2,102	39
227.2	1/15	0.0333	53,368	783	1,777	444	1,777	26
268.3	1/30	0.0233	74,276	783	1,731	433	1,731	22
300.3	1/50	0.0104	101,917	7,094	1,060	265	7,094	1,060
計		0.7337	298,592	9,623	10,524	2,631	161	10,362

#### 《記入方法等》

項 目	記 入 方 法
3日連続雨量 確率 生起確率	[略]
事業なかりせば被害額 現況被害額 事業ありせば被害額	[略]

#### 《記入方法等》

項 目	記 入 方 法
3日連続雨量 超過確率 生起確率	[略]
事業なかりせば被害額 事業ありせば被害額	[略]

改 正 後		現 行	
事業なかりせば年被害額	[略]	事業なかりせば年被害額	[略]
<u>現況年被害額</u>	現況被害額に生起確率を乗じて算定する。	<u>現況年被害額</u>	[略]
事業ありせば年被害額	[略]	事業ありせば年被害額	[略]
<u>年被害軽減額(更新分)</u>	事業なかりせば年被害額から現況年被害額を減じて算定する。	<u>年被害軽減額</u>	事業なかりせば年被害額から事業ありせば年被害額を減じて算定する。
<u>年被害軽減額(新設・機能向上分)</u>	現況年被害額から事業ありせば年被害額を減じて算定する。		

(キ) 災害防止効果の総括

1) 対象資産別災害防止効果の総括  
(第23表)

対 象 資 産 項 目	事業なかりせば年被害額(千円)	現況年被害額(千円)	事業ありせば年被害額(千円)	年 効 果 額(更新分)(千円)	年 効 果 額(新設・機能向上分)(千円)	年增加所得額(千円)	備 考
農 作 物 被 害	288,364	72,091	20,735	216,273	51,356	51,356	直接：作物
水 稲	17,285	4,321	243	12,964	4,078	4,078	
転作作物(加工用米)	1,569	392	9	1,177	383	383	
転作作物(野菜等)	261,474	65,369	20,255	196,105	45,114	45,114	
畑 作 物(普通畑)	8,036	2,009	228	6,027	1,781	1,781	
農 地 被 害	407,410	184,840	74,079	222,570	110,761	110,761	直接：農地
農 業 用 施 設 被 害	219,942	54,986	37,098	164,956	17,888	17,888	直接：農業用施設
農 漁 家 被 害	32,476	8,117	118	24,359	7,999	7,999	直接：農漁家
公 共 土 木 施 設 被 害	385,529	96,382	69,092	289,147	27,290	-	直接：公共施設
一 般 資 產 被 害	1,678,144	419,534	13,899	1,258,610	405,635	-	
家 屋	366,684	91,671	3,577	275,013	88,094	-	直接：一般施設
家 財	795,847	198,960	2,896	596,887	196,064	-	直接：一般施設
家庭応急対策	41,223	10,305	150	30,918	10,155	-	間接：一般施設
事 業 所	463,866	115,967	7,115	347,899	108,852	-	直接：一般施設
営 業 停 止	10,524	2,631	161	7,893	2,470	-	間接：一般施設
計			2,175,915	620,929	188,004		

(キ) 災害防止効果の総括

1) 災害防止効果の対象資産ごと総括  
(第23表)

対 象 資 産 項 目	事業なかりせば年被害額(千円)	事業ありせば年被害額(千円)	年 効 果 額(千円)	年 所 得 額(千円)	備 考
農 作 物 被 害	288,363	20,734	267,629	267,629	直接：作物
水 稲	17,285	243	17,042	17,042	
転作作物(加工用米)	1,569	9	1,560	1,560	
転作作物(野菜等)	261,474	20,255	241,219	241,219	
畑 作 物(普通畑)	8,036	228	7,809	7,809	
農 地 被 害	407,409	74,078	333,331	333,331	直接：農地
農 業 用 施 設 被 害	219,942	37,098	182,844	182,844	直接：農業用施設
農 漁 家 被 害	32,474	118	32,356	32,356	直接：農漁家
公 共 土 木 施 設 被 害	385,529	69,092	316,436	-	直接：公共施設
一 般 資 產 被 害	1,678,142	13,898	1,664,244	-	
家 屋	366,684	3,576	363,108	-	直接：一般施設
家 財	795,846	2,896	792,951	-	直接：一般施設
家庭応急対策	41,223	150	41,073	-	間接：一般施設
事 業 所	463,865	7,115	456,750	-	直接：一般施設
営 業 停 止	10,524	161	10,362	-	間接：一般施設
計			2,796,841	816,160	

改 正 後		現 行	
《記入方法等》		《記入方法等》	
項 目	記 入 方 法	項 目	記 入 方 法
事業なかりせば年被害額 現況年被害額 事業ありせば年被害額	[略]	事業なかりせば年被害額 現況年被害額 事業ありせば年被害額	[略]
年効果額(更新分)	事業なかりせば年被害額から現況年被害額を減じて算定する。	年所得額	農業評価資産のうち当該事業の受益者に係る効果額を記入する。
年効果額(新設・機能向上分)	現況年被害額から事業ありせば年被害額を減じて算定する。	備考	[略]
年增加所得額	農業評価資産のうち当該事業の受益者に係る年効果額(新設・機能向上分)を記入する。		
備考	[略]		

## 改 正 後

### 2) 被害区分別災害防止効果の総括 (第24表)

要因別	被害区分	直 接 被 害					間 接 被 害					効 果 額		
							応 急 对 策 費							
		作物	農地	農業用施設	漁港室	公共資産	一般資産	作物	農地	農業用施設	漁港室	公共資産	一般資産	
事業なかりせば 年被害額 ①		288,364	407,410	219,942	32,476	385,529	1,626,397						51,747	3,011,865
現況年被害額 ②		72,091	184,840	54,986	8,117	96,382	406,598						12,936	835,950
事業ありせば 年被害額 ③		20,735	74,079	37,098	118	69,092	13,588						311	215,021
年被害軽減額 ④ (更新分)		216,273	222,570	164,956	24,359	289,147	1,219,799						38,811	2,175,915
年被害軽減額 ⑤ (新設・機能向上分)		51,356	110,761	17,888	7,999	27,290	393,010						12,625	620,929
事業なかりせば 年被害額 ①														
現況年被害額 ②														
事業ありせば 年被害額 ③														
年被害軽減額 ④ (更新分)														
年被害軽減額 ⑤ (新設・機能向上分)														
事業なかりせば 年被害額 ①		288,364	407,410	219,942	32,476	385,529	1,626,397						51,747	3,011,865
現況年被害額 ②		72,091	184,840	54,986	8,117	96,382	406,598						12,936	835,950
事業ありせば 年被害額 ③		20,735	74,079	37,098	118	69,092	13,588						311	215,021
年被害軽減額 ④ (更新分)		216,273	222,570	164,956	24,359	289,147	1,219,799						38,811	2,175,915
年被害軽減額 ⑤ (新設・機能向上分)		51,356	110,761	17,888	7,999	27,290	393,010						12,625	620,929

《記入方法等》 [略]

### 3) 災害防止効果の総括 (第25表)

効果名	年効果額	年増加所得額	備考
災害防止効果 (事業ありせば効果額)		千円	千円
災害防止効果 (事業なかりせば効果額)			新設整備
計			再建設整備

《記入方法等》  
第23表から転記する。

## 現 行

### 2) 災害防止効果の総括 (第24表)

要因別	被害区分	直 接 被 害					間 接 被 害					効 果 額		
							応 急 对 策 費							
		作物	農地	農業用施設	漁港室	公共資産	一般資産	作物	農地	農業用施設	漁港室	一般資産		
事業なかりせば 年被害額 ①		288,363	407,409	252,416	385,529	1,626,395							51,747	3,011,859
現況年被害額 ②		20,734	74,078	37,216	69,092	13,587							311	215,018
事業ありせば 年被害額 ③		267,629	333,331	215,200	316,436	1,612,808							51,436	2,796,840
事業なかりせば 年被害額 ①														
事業ありせば 年被害額 ②														
年被害軽減額 ③														
事業なかりせば 年被害額 ①		288,363	407,409	252,416	385,529	1,626,395							51,747	3,011,859
現況年被害額 ②		20,734	74,078	37,216	69,092	13,587							311	215,018
年被害軽減額 ③		267,629	333,331	215,200	316,437	1,612,808							51,436	2,796,841

《記入方法等》 [略]

改 正 後							現 行						
<p>【防災ダムの場合の具体的な算定方法】 [略]            【利水ダムの場合の具体的な算定方法】</p> <p>1 被害状況の確認 [略]            2 流域及び河川状況</p>							<p>【防災ダムの場合の具体的な算定方法】 [略]            【利水ダムの場合の具体的な算定方法】</p> <p>1 被害状況の確認 [略]            2 流域及び河川状況</p>						
(第2表)							(第2表)						
地点	河川名	区間延長	平均勾配	流路状況	流域及び通水能力			流域及び通水能力			流域及び通水能力		
		km			流域面積	安全洪水量	既往最大洪水	流域面積	安全降水量	既往最大洪水	流域面積	安全降水量	既往最大洪水
A		km			km <sup>2</sup>	m <sup>3</sup> /S		km <sup>2</sup>	m <sup>3</sup> /S		km <sup>2</sup>	m <sup>3</sup> /S	
B													
C													
D													
E													
F													
G													
H													

《記入方法等》 [略]

3～6 [略]

7 計画地点での調節後流量の算定

(1) [略]

(2) 本事例では、過去の被害痕跡(平成元年8月5日)により5  
6.9ミリメートル／日 (17.1立方メートル／秒)を上回る洪  
 水量が発生した場合、洪水被害が発生することから、この  
 流量からダム空き容量により調節可能となる洪水量まで洪水  
 被害軽減効果を算定している。

(3) [略]

8～10 [略]

《記入方法等》 [略]

3～6 [略]

7 計画地点での調節後流量の算定

(1) [略]

(2) 本事例では、過去の被害痕跡(平成元年8月20日)により59.  
6ミリメートル／日 (17.1立方メートル／秒)を上回る洪  
 水量が発生した場合、洪水被害が発生することから、この流量  
 からダム空き容量により調節可能となる洪水量まで洪水被害  
 軽減効果を算定している。

(3) [略]

8～10 [略]

改 正 後			現 行																																																						
<p><b>8 農業労働環境改善効果</b> [略]</p> <p>(1)考え方 [略]  (2)算定方法の概要  ア 算定式 [略]  イ 作業の手順  ①～② [略]  ③ CVM調査票の作成  調査票は、地域の実態や事業計画構想等を十分に反映し、調査対象者が、事業実施後の作業体系等をイメージしやすいよう、周辺整備も含めた整備完了後の状態を提示する。また、回答方法は「<u>二段階二項選択方式</u>」とする。  <u>景観・環境保全効果</u>等と同時に調査を実施する場合は、混乱や誤解の生じないよう留意する。  ④～⑦ [略]  ⑧ 算定のフローチャート</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>調査票の添付説明資料を作成する</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>CVM調査結果の分析と「<u>単位面積</u>当たり支払意志額の算定」</p> </div> <p>(3) [略]  (4) 具体的な算定方法  ア 農業労働環境改善効果の<u>算定</u></p> <p style="text-align: right;">(第1表)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">作業負荷軽減 対象作業名</th> <th colspan="3">作業負荷軽減対象作業方法</th> <th colspan="2">労働改善に関するWTP (円/10a/年)</th> <th colspan="2">受益面積 (ha)</th> <th colspan="2">年効果額 <u>(千円)</u></th> </tr> <tr> <th rowspan="2">事業 なかりせば</th> <th rowspan="2">現況</th> <th rowspan="2">事業 ありせば</th> <th>更新分 ①</th> <th>新設及び 機能向上 ②</th> <th>更新分 ③</th> <th>新設及び 機能向上 ④</th> <th>更新分 ⑤=①×③</th> <th>新設及び 機能向上 ⑥=②×④</th> </tr> <tr> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> </tr> </tbody> </table>	作業負荷軽減 対象作業名	作業負荷軽減対象作業方法			労働改善に関するWTP (円/10a/年)		受益面積 (ha)		年効果額 <u>(千円)</u>		事業 なかりせば	現況	事業 ありせば	更新分 ①	新設及び 機能向上 ②	更新分 ③	新設及び 機能向上 ④	更新分 ⑤=①×③	新設及び 機能向上 ⑥=②×④																	<p><b>8 農業労働環境改善効果</b> [略]</p> <p>(1)考え方 [略]  (2)算定方法の概要  ア 算定式 [略]  イ 作業の手順  ①～② [略]  ③ CVM調査票の作成  調査票は、地域の実態や事業計画構想等を十分に反映し、調査対象者が、事業実施後の作業体系等をイメージしやすいよう、周辺整備も含めた整備完了後の状態を提示する。また、回答方法は「<u>二段階二肢選択方式</u>」とする。  <u>水辺環境整備効果</u>等と同時に調査を実施する場合は、混乱や誤解の生じないよう留意する。  ④～⑦ [略]  ⑧ 算定のフローチャート</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>調査票の添付説明資料を作成し、意見を聞く</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>CVM調査結果の分析と「<u>1人</u>当たり支払意志額の算定」</p> </div> <p>(3) [略]  (4) 具体的な算定方法  農業労働環境改善効果の<u>総括</u></p> <p style="text-align: right;">(第1表)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">作業負荷軽減 対象作業名</th> <th colspan="2">作業負荷軽減 対象作業方法</th> <th rowspan="2">労働改善に関する WTP (円/10a/年) ①</th> <th colspan="2">受益面積 (ha) ②</th> <th rowspan="2">年効果額 <u>③=①×②</u></th> </tr> <tr> <th>現況</th> <th>計画</th> <th>現況</th> <th>計画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	作業負荷軽減 対象作業名	作業負荷軽減 対象作業方法		労働改善に関する WTP (円/10a/年) ①	受益面積 (ha) ②		年効果額 <u>③=①×②</u>	現況	計画	現況	計画										
作業負荷軽減 対象作業名		作業負荷軽減対象作業方法			労働改善に関するWTP (円/10a/年)		受益面積 (ha)		年効果額 <u>(千円)</u>																																																
		事業 なかりせば	現況	事業 ありせば	更新分 ①	新設及び 機能向上 ②	更新分 ③	新設及び 機能向上 ④	更新分 ⑤=①×③	新設及び 機能向上 ⑥=②×④																																															
作業負荷軽減 対象作業名	作業負荷軽減 対象作業方法		労働改善に関する WTP (円/10a/年) ①	受益面積 (ha) ②		年効果額 <u>③=①×②</u>																																																			
	現況	計画		現況	計画																																																				

改 正 後		現 行	
〔記入方法等〕		〔記入方法等〕	
項 目	記 入 方 法	項 目	記 入 方 法
作業負荷軽減対象作業名	[略]	作業負荷軽減対象作業名	[略]
作業負荷軽減対象作業方法	事業の実施によって労働の質的改善が図られる作業方法について、 <u>事業なかりせば、現況、事業ありせば</u> 別に記入する。	作業負荷軽減対象作業方法	事業の実施によって労働の質的改善が図られる作業方法について、 <u>現況、計画</u> 別に記入する。
W T P 年効果額	[略] [略]	W T P 年効果額	[略] [略]

  

イ 農業労働環境改善効果の総括 (第2表)		
効 果 名	年 効 果 額	備 考
農業労働環境改善効果 <u>(事業ありせば効果額)</u>	千円	新設整備
農業労働環境改善効果 <u>(事業なかりせば効果額)</u>		再建設整備
計		

  

〔記入方法等〕  
第1表から転記する。

改 正 後	現 行
<p>(農村の振興に関する効果)</p> <p>9 地域用水効果</p> <p>(1) 考え方</p> <p>ア 効果の捉え方 地域用水効果は、農業用排水路の新設又は更新により、使用できる農業用水が増量し、営農用水、消流雪用水等地域用水としての利用が増加し、<u>経費が節減する効果である。</u></p> <p>イ 効果の要因 [略]</p> <p>① [略] ② 消流雪用に利用することにより除雪にかかる経費の節減が図られ、又は既に図られている効果（<u>消流雪用水効果</u>） ③ [略]</p> <p>ウ～エ [略]</p> <p>(2) 算定方法の概要</p> <p>ア [略] ① 営農用水効果 年効果額=事業なかりせば営農用水に係る年供給経費－<u>事業ありせば</u>営農用水に係る年供給経費</p> <p>イ 算定の手順 地域用水効果を算定するに先立って、既に機能が発揮されている場合は、現在の農業用水及び土地改良施設の機能と各種効果(営農用水、<u>消流雪用水</u>及び防火用水)との関連を明確にすること。新たに土地改良事業によってその機能が向上する場合は事業による農業用水の増量、新設又は更新される施設の機能と発生する各種効果との関連を明確にすること。以上のこと踏まえ適正な方法により効果算定を行う。</p> <p>ウ 算定のフローチャート ①～② [略] ③ 防火用水効果</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"><u>代替施設の耐用年数に応じた還元率</u></div> <p>(3) 算定に当たっての留意事項</p> <p>ア [略]</p>	<p>(農村の振興に関する効果)</p> <p>9 地域用水効果</p> <p>(1) 考え方</p> <p>ア 効果の捉え方 地域用水効果は、農業用排水路の新設又は更新により、使用できる農業用水が増量し、営農用水、消流雪用水等地域用水としての利用が増加し、<u>又は</u>経費が節減する効果である。</p> <p>イ 効果の要因 [略]</p> <p>① [略] ② 消流雪用に利用することにより除雪にかかる経費の節減が図られ、又は既に図られている効果（<u>消流雪効果</u>） ③ [略]</p> <p>ウ～エ [略]</p> <p>(2) 算定方法の概要</p> <p>ア [略] ① 営農用水効果 年効果額=事業なかりせば営農用水に係る年供給経費－<u>営農用水に係る</u>年供給経費</p> <p>イ 算定の手順 地域用水効果を算定するに先立って、既に機能が発揮されている場合は、現在の農業用水及び土地改良施設の機能と各種効果(営農用水、<u>消流雪</u>及び防火用水)との関連を明確にすること。新たに土地改良事業によってその機能が向上する場合は事業による農業用水の増量、新設又は更新される施設の機能と発生する各種効果との関連を明確にすること。以上のことを踏まえ適正な方法により効果算定を行う。</p> <p>ウ 算定のフローチャート ①～② [略] ③ 防火用水効果</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"><u>施設の耐用年数に応じた還元率</u></div> <p>(3) 算定に当たっての留意事項</p> <p>ア [略]</p>

改 正 後	現 行																																																								
<p>イ 消流雪用水効果</p> <p>① [略]</p> <p>② 消流雪用水効果算定における現況除雪経費は現地調査結果に基づくが、<u>これら</u>が不明確な場合は、一定の雪捨て場までの運搬経費を見積もって「除雪費+運搬費」の評価を行ってもよい。</p> <p>ウ～エ [略]</p> <p>(4) 具体的な算定方法  <b>【消流雪用水効果を算定する場合】</b></p> <p>ア～イ [略]</p> <p>ウ <u>事業ありせば年除雪（消流雪）経費の算定</u></p> <p style="text-align: right;">(第3表)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">除雪対象区域</td><td>県道〇号線〇〇集落地内</td><td style="width: 15%;">対象施設名</td><td>〇〇幹線用水路</td></tr> <tr> <td><b>事業ありせば除雪方法の概要</b></td><td colspan="3">県〇〇土木事務所の職員がブルドーザーにより〇〇幹線用水路へ排雪し流雪する。</td></tr> <tr> <td>除雪作業量</td><td colspan="3">幅員:8.0m、延長:300m、3か所(集落区間)</td></tr> <tr> <td>除雪量</td><td colspan="3">最大積雪深:110m、除雪期間平均積雪深:80cm、除雪日数:26回(12月下旬～3月中旬)</td></tr> <tr> <td>使用機種</td><td colspan="3">3tブルドーザー、作業幅:4.0m、能力:1.9km/h</td></tr> <tr> <td><b>事業ありせば除雪経費の内訳</b></td><td colspan="3">           ・除雪作業(ブルドーザー):集落(300m×3か所)の区間のみの除雪作業を対象            延長0.9km×2回(往復)×(機械経費5,450円/h+人件費2,000円/h)/1.9km/h×26回=183,505円         </td></tr> <tr> <td><b>事業ありせば年除雪経費</b></td><td colspan="3">183,505円</td></tr> </table>	除雪対象区域	県道〇号線〇〇集落地内	対象施設名	〇〇幹線用水路	<b>事業ありせば除雪方法の概要</b>	県〇〇土木事務所の職員がブルドーザーにより〇〇幹線用水路へ排雪し流雪する。			除雪作業量	幅員:8.0m、延長:300m、3か所(集落区間)			除雪量	最大積雪深:110m、除雪期間平均積雪深:80cm、除雪日数:26回(12月下旬～3月中旬)			使用機種	3tブルドーザー、作業幅:4.0m、能力:1.9km/h			<b>事業ありせば除雪経費の内訳</b>	・除雪作業(ブルドーザー):集落(300m×3か所)の区間のみの除雪作業を対象 延長0.9km×2回(往復)×(機械経費5,450円/h+人件費2,000円/h)/1.9km/h×26回=183,505円			<b>事業ありせば年除雪経費</b>	183,505円			<p>イ 消流雪用水効果</p> <p>① [略]</p> <p>② 消流雪用水効果算定における現況除雪経費は現地調査結果に基づくが、<u>これら</u>が不明確な場合は、一定の雪捨て場までの運搬経費を見積もって「除雪費+運搬費」の評価を行ってもよい。</p> <p>ウ～エ [略]</p> <p>(4) 具体的な算定方法 (消流雪用水効果を算定する場合)</p> <p>ア～イ [略]</p> <p>ウ <u>計画年除雪（消流雪）経費の算定</u></p> <p style="text-align: right;">(第3表)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">除雪対象区域</td><td>県道〇号線〇〇集落地内</td><td style="width: 15%;">計画対象施設名</td><td>〇〇幹線用水路</td></tr> <tr> <td><b>計画除雪方法の概要</b></td><td colspan="3">県〇〇土木事務所の職員がブルドーザーにより〇〇幹線用水路へ排雪し流雪する。</td></tr> <tr> <td>除雪作業量</td><td colspan="3">幅員:8.0m、延長:300m、3か所(集落区間)</td></tr> <tr> <td>除雪量</td><td colspan="3">最大積雪深:110m、除雪期間平均積雪深:80cm、除雪日数:26回(12月下旬～3月中旬)</td></tr> <tr> <td>使用機種</td><td colspan="3">3tブルドーザー、作業幅:4.0m、能力:1.9km/h</td></tr> <tr> <td><b>計画除雪経費の内訳</b></td><td colspan="3">           ・除雪作業(ブルドーザー):集落(300m×3か所)の区間のみの除雪作業を対象            延長0.9km×2回(往復)×(機械経費5,450円/h+人件費2,000円/h)/1.9km/h×26回=183,505円         </td></tr> <tr> <td><b>計画年除雪経費</b></td><td colspan="3">183,505円</td></tr> </table>	除雪対象区域	県道〇号線〇〇集落地内	計画対象施設名	〇〇幹線用水路	<b>計画除雪方法の概要</b>	県〇〇土木事務所の職員がブルドーザーにより〇〇幹線用水路へ排雪し流雪する。			除雪作業量	幅員:8.0m、延長:300m、3か所(集落区間)			除雪量	最大積雪深:110m、除雪期間平均積雪深:80cm、除雪日数:26回(12月下旬～3月中旬)			使用機種	3tブルドーザー、作業幅:4.0m、能力:1.9km/h			<b>計画除雪経費の内訳</b>	・除雪作業(ブルドーザー):集落(300m×3か所)の区間のみの除雪作業を対象 延長0.9km×2回(往復)×(機械経費5,450円/h+人件費2,000円/h)/1.9km/h×26回=183,505円			<b>計画年除雪経費</b>	183,505円		
除雪対象区域	県道〇号線〇〇集落地内	対象施設名	〇〇幹線用水路																																																						
<b>事業ありせば除雪方法の概要</b>	県〇〇土木事務所の職員がブルドーザーにより〇〇幹線用水路へ排雪し流雪する。																																																								
除雪作業量	幅員:8.0m、延長:300m、3か所(集落区間)																																																								
除雪量	最大積雪深:110m、除雪期間平均積雪深:80cm、除雪日数:26回(12月下旬～3月中旬)																																																								
使用機種	3tブルドーザー、作業幅:4.0m、能力:1.9km/h																																																								
<b>事業ありせば除雪経費の内訳</b>	・除雪作業(ブルドーザー):集落(300m×3か所)の区間のみの除雪作業を対象 延長0.9km×2回(往復)×(機械経費5,450円/h+人件費2,000円/h)/1.9km/h×26回=183,505円																																																								
<b>事業ありせば年除雪経費</b>	183,505円																																																								
除雪対象区域	県道〇号線〇〇集落地内	計画対象施設名	〇〇幹線用水路																																																						
<b>計画除雪方法の概要</b>	県〇〇土木事務所の職員がブルドーザーにより〇〇幹線用水路へ排雪し流雪する。																																																								
除雪作業量	幅員:8.0m、延長:300m、3か所(集落区間)																																																								
除雪量	最大積雪深:110m、除雪期間平均積雪深:80cm、除雪日数:26回(12月下旬～3月中旬)																																																								
使用機種	3tブルドーザー、作業幅:4.0m、能力:1.9km/h																																																								
<b>計画除雪経費の内訳</b>	・除雪作業(ブルドーザー):集落(300m×3か所)の区間のみの除雪作業を対象 延長0.9km×2回(往復)×(機械経費5,450円/h+人件費2,000円/h)/1.9km/h×26回=183,505円																																																								
<b>計画年除雪経費</b>	183,505円																																																								

改 正 後		現 行	
〔記入方法等〕 [略]		〔記入方法等〕 [略]	
項目	記 入 方 法	項目	記 入 方 法
除雪対象区域  <u>事業ありせば</u> 対象施設名	<u>事業ありせば</u> の除雪（消流雪）経費を算出する対象区域を記入する。  [略]	除雪対象区域  <u>計画</u> 対象施設名	<u>計画</u> の除雪（消流雪）経費を算出する対象区域を記入する。  [略]
事業ありせば除雪方法の概要	<u>事業ありせば</u> における除雪（消流雪）の方法を地元集落、関係機関（道路管理者等）から聞き取り、簡潔に記入する。	計画除雪方法の概要	計画における除雪（消流雪）の方法を地元集落、関係機関（道路管理者等）から聞き取り、簡潔に記入する。
除雪作業量	<u>事業ありせば</u> において除雪（消流雪）経費の算出を行う道路等の幅員、延長、箇所数等を記入する。	除雪作業量	<u>計画</u> において除雪（消流雪）経費の算出を行う道路等の幅員、延長、箇所数等を記入する。
除雪量	最大積雪深、除雪期間平均積雪深、年間除雪回（日）数等を記入する。	除雪量	最大積雪深、除雪期間平均積雪深、年間除雪回（日）数等を記入する。
使用機種	<u>事業ありせば</u> において除雪（消流雪）に使用する機械・器具の名称及び能力等を記入する。	使用機種	除雪（消流雪）に使用する機械・器具の名称及び能力等を記入する。
事業ありせば除雪経費の内訳	<u>事業ありせば</u> における除雪（消流雪）経費の算出基礎を聞き取り、事例調査等により記入する。	計画除雪経費の内訳	<u>計画</u> における除雪（消流雪）経費の算出基礎を聞き取り、事例調査等により記入する。
事業ありせば年除雪経費	上記により算出した <u>事業ありせば</u> 除雪（消流雪）経費の合計を記入する。	計画年除雪経費	上記により算出した <u>計画</u> 除雪（消流雪）経費の合計を記入する。

改 正 後	現 行																																																
<p><u>エ 事業なかりせば年除雪（消流雪）経費の算定</u> <u>（第4表）</u></p> <table border="1"> <tr> <td>除雪対象区域</td><td>県道〇号線〇〇集落地内</td><td>対象施設名</td><td>〇〇幹線用水路</td></tr> <tr> <td>事業なかりせば除雪の方法の概要</td><td colspan="3">県〇〇土木事務所の職員がブルドーザー及び8t積みダンプカーにより、約7.5km離れた〇〇川～運搬・堆積する。</td></tr> <tr> <td>除雪作業量</td><td colspan="3">幅員:8.0m、延長:300m、3か所(集落区間)</td></tr> <tr> <td>除雪量</td><td colspan="3">最大積雪深:110cm、除雪期間平均積雪深:80cm、除雪日数:26回(12月下旬～3月中旬)</td></tr> <tr> <td>使用機種</td><td colspan="3">3tブルドーザー、作業幅:4.0m、能力:1.9km/h 8tダンプカー、能力:雪道・積載を考慮して15km/h</td></tr> <tr> <td>事業なかりせば除雪経費の内訳</td><td colspan="3"></td></tr> <tr> <td>・除雪作業(ブルドーザー):集落(300m×3か所)の区間のみの除雪作業を対象 延長0.9km×2回(往復)×(機械経費5,450円/h+人件費2,000円/h)/1.9km/h×26回=183,505円</td><td colspan="3"></td></tr> <tr> <td>・運搬作業(ダンプカー):集落から雪捨て場所(河川等)までの運搬作業を対象 距離7.5km×2回(往復)×(機械経費4,320円/h+人件費2,000円/h)/15km/h×12往復=1,971,840円</td><td colspan="3"></td></tr> <tr> <td>事業なかりせば除雪経費</td><td>183,505円+1,971,840円=2,155,345円</td><td></td><td></td></tr> </table> <p>[記入方法等]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th><th>記 入 方 法</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>除雪対象区域</td><td>事業なかりせばの除雪（消流雪）経費を算出する対象区域を記入する。</td></tr> <tr> <td>計画対象施設名</td><td>消流雪用水としての効果の算定対象となる土地改良施設の名称を記入する。</td></tr> <tr> <td>事業なかりせば除雪方法の概要</td><td>事業なかりせばにおける除雪（消流雪）の方法を地元集落、関係機関（道路管理者等）から聞き取り、簡潔に記入する。</td></tr> <tr> <td>除雪作業量</td><td>事業なかりせばにおいて除雪（消流雪）経費の算出を行う道路等の幅員、延長、箇所数等を記入する。</td></tr> <tr> <td>除雪量</td><td>最大積雪深、除雪期間平均積雪深、年間除雪回（日）数等を記入する。</td></tr> </tbody> </table>	除雪対象区域	県道〇号線〇〇集落地内	対象施設名	〇〇幹線用水路	事業なかりせば除雪の方法の概要	県〇〇土木事務所の職員がブルドーザー及び8t積みダンプカーにより、約7.5km離れた〇〇川～運搬・堆積する。			除雪作業量	幅員:8.0m、延長:300m、3か所(集落区間)			除雪量	最大積雪深:110cm、除雪期間平均積雪深:80cm、除雪日数:26回(12月下旬～3月中旬)			使用機種	3tブルドーザー、作業幅:4.0m、能力:1.9km/h 8tダンプカー、能力:雪道・積載を考慮して15km/h			事業なかりせば除雪経費の内訳				・除雪作業(ブルドーザー):集落(300m×3か所)の区間のみの除雪作業を対象 延長0.9km×2回(往復)×(機械経費5,450円/h+人件費2,000円/h)/1.9km/h×26回=183,505円				・運搬作業(ダンプカー):集落から雪捨て場所(河川等)までの運搬作業を対象 距離7.5km×2回(往復)×(機械経費4,320円/h+人件費2,000円/h)/15km/h×12往復=1,971,840円				事業なかりせば除雪経費	183,505円+1,971,840円=2,155,345円			項 目	記 入 方 法	除雪対象区域	事業なかりせばの除雪（消流雪）経費を算出する対象区域を記入する。	計画対象施設名	消流雪用水としての効果の算定対象となる土地改良施設の名称を記入する。	事業なかりせば除雪方法の概要	事業なかりせばにおける除雪（消流雪）の方法を地元集落、関係機関（道路管理者等）から聞き取り、簡潔に記入する。	除雪作業量	事業なかりせばにおいて除雪（消流雪）経費の算出を行う道路等の幅員、延長、箇所数等を記入する。	除雪量	最大積雪深、除雪期間平均積雪深、年間除雪回（日）数等を記入する。	
除雪対象区域	県道〇号線〇〇集落地内	対象施設名	〇〇幹線用水路																																														
事業なかりせば除雪の方法の概要	県〇〇土木事務所の職員がブルドーザー及び8t積みダンプカーにより、約7.5km離れた〇〇川～運搬・堆積する。																																																
除雪作業量	幅員:8.0m、延長:300m、3か所(集落区間)																																																
除雪量	最大積雪深:110cm、除雪期間平均積雪深:80cm、除雪日数:26回(12月下旬～3月中旬)																																																
使用機種	3tブルドーザー、作業幅:4.0m、能力:1.9km/h 8tダンプカー、能力:雪道・積載を考慮して15km/h																																																
事業なかりせば除雪経費の内訳																																																	
・除雪作業(ブルドーザー):集落(300m×3か所)の区間のみの除雪作業を対象 延長0.9km×2回(往復)×(機械経費5,450円/h+人件費2,000円/h)/1.9km/h×26回=183,505円																																																	
・運搬作業(ダンプカー):集落から雪捨て場所(河川等)までの運搬作業を対象 距離7.5km×2回(往復)×(機械経費4,320円/h+人件費2,000円/h)/15km/h×12往復=1,971,840円																																																	
事業なかりせば除雪経費	183,505円+1,971,840円=2,155,345円																																																
項 目	記 入 方 法																																																
除雪対象区域	事業なかりせばの除雪（消流雪）経費を算出する対象区域を記入する。																																																
計画対象施設名	消流雪用水としての効果の算定対象となる土地改良施設の名称を記入する。																																																
事業なかりせば除雪方法の概要	事業なかりせばにおける除雪（消流雪）の方法を地元集落、関係機関（道路管理者等）から聞き取り、簡潔に記入する。																																																
除雪作業量	事業なかりせばにおいて除雪（消流雪）経費の算出を行う道路等の幅員、延長、箇所数等を記入する。																																																
除雪量	最大積雪深、除雪期間平均積雪深、年間除雪回（日）数等を記入する。																																																

改 正 後					現 行								
使用機種	<u>事業なかりせばにおいて除雪（消流雪）に使用する機械・器具の名称及び能力等を記入する。</u>												
事業なかりせば除雪経費の内訳	<u>事業なかりせばにおける除雪（消流雪）経費の算出基礎を聞き取り、事例調査等により記入する。</u>												
事業なかりせば年除雪経費	<u>上記により算出した事業なかりせば除雪（消流雪）経費の合計を記入する。</u>												
才 消流雪用水効果の算定					エ 現況年除雪（消流雪）経費の算定								
(第5表)					(第4表)								
利用内容	事業なかりせば年除雪経費 ①	現況年除雪経費 ②	事業ありせば年除雪経費 ③	年効果額 再建設整備 ①-② 新設整備 ②-③	備考	利用内容	現況年除雪経費 ①	計画年除雪経費 ②	年効果額 ③=①-②	備考			
県道〇〇号線〇〇集落ほか2集落の区間の除雪	千円 2,155	千円 2,155	千円 184	千円 二	千円 1,971 0.3km×3ヶ所	県道〇〇号線〇〇集落ほか2集落の区間の除雪	円 2,155	円 184	円 1,971 0.3km×3ヶ所				
〇〇集落ほか6集落の集落道及び庭先の除雪	14,000	14,000	7,000	二	7,000 350戸	〇〇集落ほか6集落の集落道及び庭先の除雪	14,000	7,000	7,000 350戸				
合 計	16,155	16,155	7,184	二	8,971	合計	16,155	7,184	8,971				
〔記入方法等〕					〔記入方法等〕								
項目	記 入 方 法				項目	記 入 方 法							
利用内容	除雪の対象等を記入する。				利用内容	除雪の対象等を記入する。							
事業なかりせば年除雪経費	<u>第4表から転記する。</u>				現況年除雪経費	第2表から転記する。							
現況年除雪経費	第2表から転記する。				計画年除雪経費	第3表から転記する。							
事業ありせば年除雪経費	第3表から転記する。												

改 正 後					現 行																																												
<p><u>【防火用水効果を算定する場合】</u></p> <p><u>ア 効果発生施設の概要</u></p> <p style="text-align: center;">(第6表)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th><th>構造</th><th>規模</th><th>数量</th><th>効果発生要因</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>幹線用水路</td><td>コンクリート3面張り</td><td>H2.0×W4.0 最大通水量 Q=5.0m<sup>3</sup>/s 冬期通水量 Q=2.0m<sup>3</sup>/s</td><td>箇所 15</td><td>○○幹線用水路等は、○○集落ほか5集落を通じており、事業により繋結される協定に基づき、沿線住宅等の消防水利として活用される予定である。</td></tr> <tr> <td>調整池・ファームポンド</td><td>箱形鉄筋コンクリート</td><td>V=113～1,663m<sup>3</sup></td><td>67</td><td>○○調整池等は、住宅地に隣接し、消防水利施設として位置づけられており消防水利として活用されている。</td></tr> </tbody> </table> <p><u>〔記入方法等〕</u></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th><th>記 入 方 法</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td><u>施設名</u></td><td><u>消防水利として一定の条件を満たしており、既存の消防施設の防火対象物と重複していない施設とする。</u></td></tr> <tr> <td><u>構造</u></td><td><u>効果が発現する施設名を記入する。</u></td></tr> <tr> <td><u>規模</u></td><td><u>上記施設の構造を記入する。</u></td></tr> <tr> <td><u>数量</u></td><td><u>上記施設の容量や断面、最大通水量及び冬期通水量等を記入する。</u></td></tr> <tr> <td><u>効果発生要因</u></td><td><u>上記施設において効果発生している数量を記入する。</u></td></tr> </tbody> </table> <p><u>イ 消防水利施設として代替できる箇所数</u></p> <p style="text-align: center;">(第7表)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th><th>利用の形態</th><th>事業なかりせば 想定増加数</th><th>事業ありせば 計画箇減数</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>幹線用水路</td><td>防火水槽の代替</td><td>箇所 5</td><td>箇所 10</td></tr> <tr> <td>調整池・ファームポンド</td><td>防火水槽の代替</td><td>67</td><td>二</td></tr> <tr> <td>計</td><td></td><td>72</td><td>10</td></tr> </tbody> </table>							施設名	構造	規模	数量	効果発生要因	幹線用水路	コンクリート3面張り	H2.0×W4.0 最大通水量 Q=5.0m <sup>3</sup> /s 冬期通水量 Q=2.0m <sup>3</sup> /s	箇所 15	○○幹線用水路等は、○○集落ほか5集落を通じており、事業により繋結される協定に基づき、沿線住宅等の消防水利として活用される予定である。	調整池・ファームポンド	箱形鉄筋コンクリート	V=113～1,663m <sup>3</sup>	67	○○調整池等は、住宅地に隣接し、消防水利施設として位置づけられており消防水利として活用されている。	項目	記 入 方 法	<u>施設名</u>	<u>消防水利として一定の条件を満たしており、既存の消防施設の防火対象物と重複していない施設とする。</u>	<u>構造</u>	<u>効果が発現する施設名を記入する。</u>	<u>規模</u>	<u>上記施設の構造を記入する。</u>	<u>数量</u>	<u>上記施設の容量や断面、最大通水量及び冬期通水量等を記入する。</u>	<u>効果発生要因</u>	<u>上記施設において効果発生している数量を記入する。</u>	施設名	利用の形態	事業なかりせば 想定増加数	事業ありせば 計画箇減数	幹線用水路	防火水槽の代替	箇所 5	箇所 10	調整池・ファームポンド	防火水槽の代替	67	二	計		72	10
施設名	構造	規模	数量	効果発生要因																																													
幹線用水路	コンクリート3面張り	H2.0×W4.0 最大通水量 Q=5.0m <sup>3</sup> /s 冬期通水量 Q=2.0m <sup>3</sup> /s	箇所 15	○○幹線用水路等は、○○集落ほか5集落を通じており、事業により繋結される協定に基づき、沿線住宅等の消防水利として活用される予定である。																																													
調整池・ファームポンド	箱形鉄筋コンクリート	V=113～1,663m <sup>3</sup>	67	○○調整池等は、住宅地に隣接し、消防水利施設として位置づけられており消防水利として活用されている。																																													
項目	記 入 方 法																																																
<u>施設名</u>	<u>消防水利として一定の条件を満たしており、既存の消防施設の防火対象物と重複していない施設とする。</u>																																																
<u>構造</u>	<u>効果が発現する施設名を記入する。</u>																																																
<u>規模</u>	<u>上記施設の構造を記入する。</u>																																																
<u>数量</u>	<u>上記施設の容量や断面、最大通水量及び冬期通水量等を記入する。</u>																																																
<u>効果発生要因</u>	<u>上記施設において効果発生している数量を記入する。</u>																																																
施設名	利用の形態	事業なかりせば 想定増加数	事業ありせば 計画箇減数																																														
幹線用水路	防火水槽の代替	箇所 5	箇所 10																																														
調整池・ファームポンド	防火水槽の代替	67	二																																														
計		72	10																																														

改 正 後		現 行										
<u>〔記入方法等〕</u>												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th><th>記 入 方 法</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td><u>施設名</u></td><td>第6表から転記する。</td></tr> <tr> <td><u>利用の形態</u></td><td>上記施設の構造を記入する。</td></tr> <tr> <td><u>事業なかりせば想定増加数</u></td><td>農業用水、農業用用排水施設を防火利用している実績について、防火水槽等に代替させた場合の増加数を記入する。</td></tr> <tr> <td><u>事業ありせば計画節減数</u></td><td>增量される農業用水、新設又は更新される農業用排水施設を利用する地域集落等における防火水槽等の設置数の節減数を記入する。</td></tr> </tbody> </table>		項 目	記 入 方 法	<u>施設名</u>	第6表から転記する。	<u>利用の形態</u>	上記施設の構造を記入する。	<u>事業なかりせば想定増加数</u>	農業用水、農業用用排水施設を防火利用している実績について、防火水槽等に代替させた場合の増加数を記入する。	<u>事業ありせば計画節減数</u>	增量される農業用水、新設又は更新される農業用排水施設を利用する地域集落等における防火水槽等の設置数の節減数を記入する。	
項 目	記 入 方 法											
<u>施設名</u>	第6表から転記する。											
<u>利用の形態</u>	上記施設の構造を記入する。											
<u>事業なかりせば想定増加数</u>	農業用水、農業用用排水施設を防火利用している実績について、防火水槽等に代替させた場合の増加数を記入する。											
<u>事業ありせば計画節減数</u>	增量される農業用水、新設又は更新される農業用排水施設を利用する地域集落等における防火水槽等の設置数の節減数を記入する。											
<u>ウ 代替される消防水利施設の概要（建設費、耐用年数）</u>												
(第8表)												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>代替される消防水利施設の概要</th><th>建設費</th><th>耐用年数</th><th>還元率</th><th>備考</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>防火水槽 (コンクリート、貯水容量:40m<sup>3</sup>)</td><td>千円 8,487</td><td>年 30</td><td>0.0578</td><td>○○町実績H21,H22</td></tr> </tbody> </table>			代替される消防水利施設の概要	建設費	耐用年数	還元率	備考	防火水槽 (コンクリート、貯水容量:40m <sup>3</sup> )	千円 8,487	年 30	0.0578	○○町実績H21,H22
代替される消防水利施設の概要	建設費	耐用年数	還元率	備考								
防火水槽 (コンクリート、貯水容量:40m <sup>3</sup> )	千円 8,487	年 30	0.0578	○○町実績H21,H22								
<u>〔記入方法等〕</u>												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th><th>記 入 方 法</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td><u>代替される消防水利施設の概要</u></td><td>防火水槽等の代替施設の概要を簡潔に記入する。</td></tr> <tr> <td><u>建設費</u></td><td>上記施設の建設費を近傍の類似施設の実績や積算により記入する。</td></tr> <tr> <td><u>耐用年数</u></td><td>上記施設の耐用年数を記入する。</td></tr> <tr> <td><u>還元率</u></td><td>上記施設の耐用年数に応じた還元率を記入する。</td></tr> </tbody> </table>		項 目	記 入 方 法	<u>代替される消防水利施設の概要</u>	防火水槽等の代替施設の概要を簡潔に記入する。	<u>建設費</u>	上記施設の建設費を近傍の類似施設の実績や積算により記入する。	<u>耐用年数</u>	上記施設の耐用年数を記入する。	<u>還元率</u>	上記施設の耐用年数に応じた還元率を記入する。	
項 目	記 入 方 法											
<u>代替される消防水利施設の概要</u>	防火水槽等の代替施設の概要を簡潔に記入する。											
<u>建設費</u>	上記施設の建設費を近傍の類似施設の実績や積算により記入する。											
<u>耐用年数</u>	上記施設の耐用年数を記入する。											
<u>還元率</u>	上記施設の耐用年数に応じた還元率を記入する。											

改 正 後							現 行																																		
<u>エ 防火用水効果の算定</u>																																									
(第9表)																																									
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">利用内容</th> <th rowspan="2">事業なかりせば 想定増加数 ①</th> <th rowspan="2">事業ありせば 計画節減数 ②</th> <th rowspan="2">1箇所当たり 建設費 ③</th> <th rowspan="2">還元率 ④</th> <th colspan="2">年効果額</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>更新分 ①×③×④</th> <th>新設及び 機能向上分 ②×③×④</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>幹線水路周辺の集落 の消防利用</td> <td>箇所 5</td> <td>箇所 10</td> <td>千円 8,487</td> <td>0.0578</td> <td>2,453</td> <td>千円 4,905</td> <td></td> </tr> <tr> <td>調整池・ファームボン 周辺の集落の消防利</td> <td>67</td> <td>二</td> <td>8,487</td> <td>0.0578</td> <td>32,867</td> <td>二</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>72</td> <td>10</td> <td></td> <td></td> <td>35,319</td> <td>4,905</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>								利用内容	事業なかりせば 想定増加数 ①	事業ありせば 計画節減数 ②	1箇所当たり 建設費 ③	還元率 ④	年効果額		備考	更新分 ①×③×④	新設及び 機能向上分 ②×③×④	幹線水路周辺の集落 の消防利用	箇所 5	箇所 10	千円 8,487	0.0578	2,453	千円 4,905		調整池・ファームボン 周辺の集落の消防利	67	二	8,487	0.0578	32,867	二		計	72	10			35,319	4,905	
利用内容	事業なかりせば 想定増加数 ①	事業ありせば 計画節減数 ②	1箇所当たり 建設費 ③	還元率 ④	年効果額		備考																																		
					更新分 ①×③×④	新設及び 機能向上分 ②×③×④																																			
幹線水路周辺の集落 の消防利用	箇所 5	箇所 10	千円 8,487	0.0578	2,453	千円 4,905																																			
調整池・ファームボン 周辺の集落の消防利	67	二	8,487	0.0578	32,867	二																																			
計	72	10			35,319	4,905																																			
<u>〔記入方法等〕</u>																																									
<u>項 目</u>		<u>記 入 方 法</u>																																							
<u>利用内容</u>		<u>防火の対象等を記入する。</u>																																							
<u>事業なかりせば想定増加数</u>		<u>第7表から転記する。</u>																																							
<u>事業ありせば計画節減数</u>		<u>第7表から転記する。</u>																																							
<u>建設費</u>		<u>第8表から転記する。</u>																																							
<u>還元率</u>		<u>第8表から転記する。</u>																																							
<u>オ 地域用水効果の総括</u>																																									
(第10表)																																									
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">効果名</th> <th colspan="4">年効果額</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>消流雪用水 効果</th> <th>防火用水 効果</th> <th>當農用水 効果</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域用水効果 (事業ありせば効果額)</td> <td>千円</td> <td>千円</td> <td>千円</td> <td>千円</td> <td>千円 新設整備</td> </tr> <tr> <td>地域用水効果 (事業なかりせば効果額)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>再建設整備</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							効果名	年効果額				備考	消流雪用水 効果	防火用水 効果	當農用水 効果	計	地域用水効果 (事業ありせば効果額)	千円	千円	千円	千円	千円 新設整備	地域用水効果 (事業なかりせば効果額)					再建設整備	計												
効果名	年効果額				備考																																				
	消流雪用水 効果	防火用水 効果	當農用水 効果	計																																					
地域用水効果 (事業ありせば効果額)	千円	千円	千円	千円	千円 新設整備																																				
地域用水効果 (事業なかりせば効果額)					再建設整備																																				
計																																									
<u>〔記入方法等〕</u>																																									
<u>消流雪用水効果の第5表、防火用水効果の第9表、當農用水効果からそれぞれ転記する。</u>																																									

改 正 後		現 行	
<b>10 一般交通等経費節減効果</b> (1)～(3) [略] (4) 具体的な算定例 ア 一般交通経費節減効果の算定方法 ① 一般交通量の算定		<b>10 一般交通等経費節減効果</b> (1)～(3) [略] (4) 具体的な算定例 ア 一般交通経費節減効果の算定方法 ① 一般交通量の算定 [記入方法等]	
項 目	記 入 方 法	項 目	記 入 方 法
車種名	[略]	車種名	[略]
12時間交通量の実測値	[略]	12時間交通量の実測値	[略]
流入率	[略]	流入率	[略]
推定流入量	[略]	推定流入量	[略]
推定日流入量	[略]	推定日流入量	[略]
うち農業交通量日交通量	[略]	うち農業交通量日交通量	[略]
一般交通日交通量	[略]	一般交通日交通量	[略]
年延台数	[略]	年延台数	[略]
年計画台数	「年間延台数×地方別標準倍率（a）（「土地改良事業計画設計基準 計画 農道」（社）農業土木学会、平成13年8月）」により算定するが、「 <u>地方別標準倍率</u> 」の使用に当たっては、多様な地域の実情や道路センサス等の最新のデータに基づいた動向を踏まえる必要がある。	年計画台数	「年間延台数×地方別標準倍率（a）（「土地改良事業計画設計基準 計画 農道」（社）農業土木学会、平成13年8月）」により算定する。

改 正 後							現 行								
② [略] ③ 一般交通経費節減効果の算定 (第3表)							② [略] ③ 一般交通経費節減効果の算定 (第3表)								
項目	諸元	車両経費		人件費		走行経費 (千円) ⑥=③+⑤	項目	諸元	車両経費		人件費		走行経費 (千円) ⑥=③+④		
	稼働時間 (時) ①	時間当たり経 費 (円/時)	経費 (千円) ③=①×②	時間当たり経 費 (円/時)	総労働評価額 (千円) ⑤=①×④		車種名	①	時間 当 たり 経 費 <u>(円)</u>	経 費 (千円) ③=①×②	時間 当 たり 経 費 <u>(円)</u>	総 労 働 評 価 額 (千円) ⑤=①×④			
車種名															
現況	軽四自動車	4,033	320	1,291	3,772	15,212	16,503	現況	軽四自動車	4,033	320	1,291	3,772	15,212	16,503
	普通車	2,547	320	815	3,772	9,607	10,422		普通車	2,547	320	815	3,772	9,607	10,422
	軽四トラック	364	662	241	3,409	1,241	1,482		軽四トラック	364	662	241	3,409	1,241	1,482
現況	1 t トラック	1,550	662	1,026	3,409	5,284	6,310		1 t トラック	1,550	662	1,026	3,409	5,284	6,310
	2 t トラック	601	1,007	605	5,246	3,153	3,758		2 t トラック	601	1,007	605	5,246	3,153	3,758
	計 (A)	9,095		3,978		34,497	38,475		計 (A)	9,095		3,978		34,497	38,475
事業ありせば	軽四自動車	1,862	407	758	3,772	7,023	7,781		軽四自動車	1,862	407	758	3,772	7,023	7,781
	普通車	1,175	407	478	3,772	4,432	4,910		普通車	1,175	407	478	3,772	4,432	4,910
	軽四トラック	168	866	145	3,409	573	718		軽四トラック	168	866	145	3,409	573	718
事業ありせば	1 t トラック	715	866	619	3,409	2,437	3,056		1 t トラック	715	866	619	3,409	2,437	3,056
	2 t トラック	277	1,262	350	5,246	1,453	1,803		2 t トラック	277	1,262	350	5,246	1,453	1,803
	計 (B)	4,197		2,350		15,918	18,268		計 (B)	4,197		2,350		15,918	18,268
事業ありせば	軽四自動車	6,205	320	1,986	3,772	23,405	25,391		軽四自動車	6,205	320	1,986	3,772	23,405	25,391
	普通車	3,918	320	1,254	3,772	14,779	16,033		普通車	3,918	320	1,254	3,772	14,779	16,033
	軽四トラック	560	662	371	3,409	1,909	2,280		軽四トラック	560	662	371	3,409	1,909	2,280
事業ありせば	1 t トラック	2,385	662	1,579	3,409	8,130	9,709		1 t トラック	2,385	662	1,579	3,409	8,130	9,709
	2 t トラック	925	1,007	931	5,246	4,853	5,784		2 t トラック	925	1,007	931	5,246	4,853	5,784
	計 (C)	13,993		6,121		53,076	59,197		計 (C)	13,993		6,121		53,076	59,197
	年効果額 (D=C-B)	9,796		3,771		37,158	40,929		年効果額 (D=C-B)	9,796		3,771		37,158	40,929
	再建設整備に係る効果 (E=C-A)	4,898		2,143		18,579	20,722								
	新設整備に係る効果 (F=A-B)	4,898		1,628		18,579	20,207								

[記入方法等] [略]

イ 林業交通経費節減効果の算定方法

①～② [略]

③ 木材等輸送距離

(第6表) [略]

[記入方法等]

輸送品目ごとに交通経費節減効果の測定対象となる事業な  
かりせば及び事業ありせばの計画別の輸送距離を一次輸送及  
び二次輸送に区分して算出する。

④～⑤ [略]

[記入方法等] [略]

イ 林業交通経費節減効果の算定方法

①～② [略]

③ 木材等輸送距離

(第6表) [略]

[記入方法等]

輸送品目ごとに走行経費節減効果の測定対象となる事業な  
かりせば及び事業ありせばの計画別の輸送距離を一次輸送及  
び二次輸送に区分して算出する。

④～⑤ [略]

## 改 正 後

## ⑥ 林業交通経費節減効果の総括

(第9表)

項目	諸元		車両経費		人件費												
	延べ台数	稼働時間	時間当たり経費	時間当たり時間	積卸し人件費		走行人件費		労働評価額	組人員	時間当たり費用	労働評価額	組人員	時間当たり費用	労働評価額	走行経費	
車種名					1台当たり時間	組人員	総時間	(時)	(人)	(時)	(人)	(千円)	(千円)	(人)	(千円)	(千円)	(千円)
現況	輸送交通	4t車 ※10t車															
		小計															
	通勤交通	軽四トラック															
		小計															
		計(A)															
事業ありせば	輸送交通	4t車 ※10t車															
		小計															
	通勤交通	軽四トラック															
		小計															
		計(B)															
事業なかりせば	輸送交通	4t車 ※10t車															
		小計															
	通勤交通	軽四トラック															
		小計															
		計(C)															
		年効果額 (D=C-B)															
		再建設備に係る効果 (E=C-A)															
		新設設備に係る効果 (F=A-B)															

※は森林組合又は森林組合が委託する車両、その他は林家車両

〔記入方法等〕 [略]

## 現 行

## ⑥ 林業交通経費節減効果の総括

(第9表)

項目	諸元		車両経費		人件費												
	延べ台数	稼働時間	時間当たり経費	時間当たり時間	積卸し人件費		走行人件費		労働評価額	組人員	時間当たり費用	労働評価額	組人員	時間当たり費用	労働評価額	走行経費	
車種名					1台当たり時間	組人員	総時間	(時)	(人)	(時)	(人)	(千円)	(千円)	(人)	(千円)	(千円)	(千円)
現況	輸送交通	4t車 ※10t車															
		小計															
	通勤交通	軽四トラック															
		小計															
		計(A)															
事業ありせば	輸送交通	4t車 ※10t車															
		小計															
	通勤交通	軽四トラック															
		小計															
		計(B)															
事業なかりせば	輸送交通	4t車 ※10t車															
		小計															
	通勤交通	軽四トラック															
		小計															
		計(C)															
		年効果額 (D=C-B)															
		再建設備に係る効果 (E=C-A)															
		新設設備に係る効果 (F=A-B)															

※は森林組合又は森林組合が委託する車両、その他は林家車両

〔記入方法等〕 [略]

改 正 後		現 行																																					
<p>ウ 林業経営経費節減効果の算定方法            ① 林業経営の現状            [記入方法等]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th><th>記 入 方 法</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>樹種名 作業手段</td><td>[略] [略]</td></tr> <tr> <td>時間当たり費用</td><td>人力については、原則として「林家経済調査」<u>「林業経営統計調査」及び「育林費調査」</u>(農林水産省統計部)の単価等を参考に行う。ただし、地区的実態に沿った資料があればそれを用いてもよい。(その場合、使用資料名を記入する。)</td></tr> <tr> <td>使用資材量</td><td>[略]</td></tr> </tbody> </table> <p>② [略]            ③ 計画林業経営体系の構想            (第11表) [略]            ④～⑦ [略]</p>		項 目	記 入 方 法	樹種名 作業手段	[略] [略]	時間当たり費用	人力については、原則として「林家経済調査」 <u>「林業経営統計調査」及び「育林費調査」</u> (農林水産省統計部)の単価等を参考に行う。ただし、地区的実態に沿った資料があればそれを用いてもよい。(その場合、使用資料名を記入する。)	使用資材量	[略]	<p>ウ 林業経営経費節減効果の算定方法            ① 林業経営の現状            [記入方法等]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th><th>記 入 方 法</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>樹種名 作業手段</td><td>[略] [略]</td></tr> <tr> <td>時間当たり費用</td><td>人力については、原則として「林家経済調査」<u>及び「育林費調査」</u>(農林水産省統計部)の単価等を参考に行う。</td></tr> <tr> <td>使用資材量</td><td>[略]</td></tr> </tbody> </table> <p>② [略]            ③ 計画林業経営体型の構想            (第11表) [略]            ④～⑦ [略]</p>		項 目	記 入 方 法	樹種名 作業手段	[略] [略]	時間当たり費用	人力については、原則として「林家経済調査」 <u>及び「育林費調査」</u> (農林水産省統計部)の単価等を参考に行う。	使用資材量	[略]																				
項 目	記 入 方 法																																						
樹種名 作業手段	[略] [略]																																						
時間当たり費用	人力については、原則として「林家経済調査」 <u>「林業経営統計調査」及び「育林費調査」</u> (農林水産省統計部)の単価等を参考に行う。ただし、地区的実態に沿った資料があればそれを用いてもよい。(その場合、使用資料名を記入する。)																																						
使用資材量	[略]																																						
項 目	記 入 方 法																																						
樹種名 作業手段	[略] [略]																																						
時間当たり費用	人力については、原則として「林家経済調査」 <u>及び「育林費調査」</u> (農林水産省統計部)の単価等を参考に行う。																																						
使用資材量	[略]																																						
<p>エ 一般交通等経費節減効果の総括            (第16表)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">効 果 名</th><th colspan="4">年 効 果 額</th><th rowspan="2">備 考</th></tr> <tr> <th>一般交通経費 節減効果 千円</th><th>林業交通経費 節減効果 千円</th><th>林業経営経費 節減効果 千円</th><th>計 千円</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般交通等経費効果 (事業ありせば効果額)</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>新設整備</td></tr> <tr> <td>一般交通等経費効果 (事業なかりせば効果額)</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>再建設整備</td></tr> <tr> <td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>[記入方法等] [略]</p>		効 果 名	年 効 果 額				備 考	一般交通経費 節減効果 千円	林業交通経費 節減効果 千円	林業経営経費 節減効果 千円	計 千円	一般交通等経費効果 (事業ありせば効果額)					新設整備	一般交通等経費効果 (事業なかりせば効果額)					再建設整備	計						<p>エ 一般交通等経費節減効果の総括            (第16表)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th><th>一般交通経費節減効果及び 林業走行経費節減効果 千円</th><th>林業経営経費節減効果 千円</th><th>合計 千円</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年効果額</td><td>52,178 千円</td><td>10,440 千円</td><td>62,618 千円</td></tr> </tbody> </table> <p>[記入方法等] [略]</p>		項目	一般交通経費節減効果及び 林業走行経費節減効果 千円	林業経営経費節減効果 千円	合計 千円	年効果額	52,178 千円	10,440 千円	62,618 千円
効 果 名	年 効 果 額				備 考																																		
	一般交通経費 節減効果 千円	林業交通経費 節減効果 千円	林業経営経費 節減効果 千円	計 千円																																			
一般交通等経費効果 (事業ありせば効果額)					新設整備																																		
一般交通等経費効果 (事業なかりせば効果額)					再建設整備																																		
計																																							
項目	一般交通経費節減効果及び 林業走行経費節減効果 千円	林業経営経費節減効果 千円	合計 千円																																				
年効果額	52,178 千円	10,440 千円	62,618 千円																																				

改 正 後		現 行	
<b>11 地籍確定効果</b> (1)～(3) [略] (4) 具体的な算定方法 ア 近傍類似地区選定 (第1表) [略] [記入方法等]		<b>11 地籍確定効果</b> [略] (1)～(3) [略] (4) 具体的な算定方法 ア 近傍類似地区選定 (第1表) [略] [記入方法等]	
項 目	記 入 方 法	項 目	記 入 方 法
地区名	[略]	地区名	[略]
関係市町村名	[略]	関係市町村名	[略]
国土調査実施年度	国土調査を実施した年度を記入する。なお、複数年度の場合は、〇〇年度～〇〇年度と調査期間を記入する。	国土調査実施年度	国土調査を実施した年度を記入する。なお、複数年の場合は、〇〇年～〇〇年と調査期間を記入する。
調査面積	[略]	調査面積	[略]
図面縮尺	[略]	図面縮尺	[略]
土地条件等	[略]	土地条件等	[略]
選定理由	[略]	選定理由	[略]
イ 国土調査費用 (第2表) [略] [記入方法等]		イ 国土調査費用 (第2表) [略] [記入方法等]	
項 目	記 入 方 法	項 目	記 入 方 法
地区名 地積調査費合計	[略]	地区名 地積調査費合計	[略]
換算額	地籍調査費合計額について諸係数通知の支出済費用換算係数により評価年度に換算したものを記入する。	換算額	地籍調査費合計額について諸係数通知の支出済費用換算係数により事業計画策定期に換算したものを記入する。

改 正 後				現 行																																							
ウ 10アール当たり国土調査費 (第3表)				ウ 10アール当たり国土調査費 (第3表)																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>地区名</th><th>項目</th><th>調査面積(10アール) ①</th><th>地積調査費(千円) (換算値)②</th><th>10アール当たり調査費 (円) ③=②÷①</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">事業実施前の類似地区</td><td>○○地区</td><td>1000</td><td>20,890 (20,890)</td><td>20,890</td></tr> <tr><td>○○地区</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>計</td><td>1000</td><td>20,890 (20,890)</td><td>20,890</td></tr> </tbody> </table>				地区名	項目	調査面積(10アール) ①	地積調査費(千円) (換算値)②	10アール当たり調査費 (円) ③=②÷①	事業実施前の類似地区	○○地区	1000	20,890 (20,890)	20,890	○○地区				計	1000	20,890 (20,890)	20,890	<table border="1"> <thead> <tr> <th>地区名</th><th>項目</th><th>調査面積(10アール) ①</th><th>地積調査費(千円) (換算値)②</th><th>10アール当たり調査費 (円) ③=②÷①</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">事業実施前の類似地区</td><td>○○地区</td><td>1000</td><td>20,890 (20,890)</td><td>20,890</td></tr> <tr><td>○○地区</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>計</td><td>1000</td><td>20,890 (20,890)</td><td>20,890</td></tr> </tbody> </table>				地区名	項目	調査面積(10アール) ①	地積調査費(千円) (換算値)②	10アール当たり調査費 (円) ③=②÷①	事業実施前の類似地区	○○地区	1000	20,890 (20,890)	20,890	○○地区				計	1000	20,890 (20,890)	20,890
地区名	項目	調査面積(10アール) ①	地積調査費(千円) (換算値)②	10アール当たり調査費 (円) ③=②÷①																																							
事業実施前の類似地区	○○地区	1000	20,890 (20,890)	20,890																																							
	○○地区																																										
	計	1000	20,890 (20,890)	20,890																																							
地区名	項目	調査面積(10アール) ①	地積調査費(千円) (換算値)②	10アール当たり調査費 (円) ③=②÷①																																							
事業実施前の類似地区	○○地区	1000	20,890 (20,890)	20,890																																							
	○○地区																																										
	計	1000	20,890 (20,890)	20,890																																							
エ 国土調査費 (第4表)				エ 国土調査費 (第4表)																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th><th>地区名</th><th>効果算定対象面積(10アール) ①</th><th>10アール当たり国土調査費 (円) ②</th><th>費用(千円) ③=①×②</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">事業なかりせば経費</td><td>①</td><td>千円</td><td>千円</td><td>千円</td></tr> <tr><td>事業ありせば経費</td><td>②</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>差額</td><td>①-②</td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>				項目	地区名	効果算定対象面積(10アール) ①	10アール当たり国土調査費 (円) ②	費用(千円) ③=①×②	事業なかりせば経費	①	千円	千円	千円	事業ありせば経費	②			差額	①-②			<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th><th>地区名</th><th>効果算定対象面積(10アール) ①</th><th>10アール当たり国土調査費 (円) ②</th><th>費用(千円) ③=①×②</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">事業なかりせば経費</td><td>①</td><td>千円</td><td>千円</td><td>千円</td></tr> <tr><td>事業かりせば経費</td><td>②</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>差額</td><td>①-②</td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>				項目	地区名	効果算定対象面積(10アール) ①	10アール当たり国土調査費 (円) ②	費用(千円) ③=①×②	事業なかりせば経費	①	千円	千円	千円	事業かりせば経費	②			差額	①-②		
項目	地区名	効果算定対象面積(10アール) ①	10アール当たり国土調査費 (円) ②	費用(千円) ③=①×②																																							
事業なかりせば経費	①	千円	千円	千円																																							
	事業ありせば経費	②																																									
	差額	①-②																																									
項目	地区名	効果算定対象面積(10アール) ①	10アール当たり国土調査費 (円) ②	費用(千円) ③=①×②																																							
事業なかりせば経費	①	千円	千円	千円																																							
	事業かりせば経費	②																																									
	差額	①-②																																									
〔記入方法等〕 [略] オ [略]				〔記入方法等〕 [略] オ [略]																																							
<b>12 國土造成効果</b>																																											
(1) [略] (2) [略] (3) 具体的な算定方法 ア～カ [略] キ 年効果額の総括																																											
(第7表)																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>他用途利用 ①</th><th>農業利用 ②</th><th>差 ③=①-②</th><th>単位面積当たり農地価格 ④=③×利子率</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>千円/10a 2,348</td><td>千円/10a 803</td><td>千円/10a 1,545</td><td>千円/10a <math>1,545 \times 0.04 =</math> <b>61.8</b></td></tr> </tbody> </table>				他用途利用 ①	農業利用 ②	差 ③=①-②	単位面積当たり農地価格 ④=③×利子率	千円/10a 2,348	千円/10a 803	千円/10a 1,545	千円/10a $1,545 \times 0.04 =$ <b>61.8</b>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>他用途利用 ①</th><th>農業利用 ②</th><th>差 ③=①-②</th><th>単位面積当たり農地価格 ④=③×利子率</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>千円/10a 2,348</td><td>千円/10a 803</td><td>千円/10a 1,545</td><td>千円/10a <math>1,545 \times 0.04 =</math> <b>61.800</b></td></tr> </tbody> </table>				他用途利用 ①	農業利用 ②	差 ③=①-②	単位面積当たり農地価格 ④=③×利子率	千円/10a 2,348	千円/10a 803	千円/10a 1,545	千円/10a $1,545 \times 0.04 =$ <b>61.800</b>																				
他用途利用 ①	農業利用 ②	差 ③=①-②	単位面積当たり農地価格 ④=③×利子率																																								
千円/10a 2,348	千円/10a 803	千円/10a 1,545	千円/10a $1,545 \times 0.04 =$ <b>61.8</b>																																								
他用途利用 ①	農業利用 ②	差 ③=①-②	単位面積当たり農地価格 ④=③×利子率																																								
千円/10a 2,348	千円/10a 803	千円/10a 1,545	千円/10a $1,545 \times 0.04 =$ <b>61.800</b>																																								
〔記入方法等〕 [略]				〔記入方法等〕 [略]																																							

改 正 後	現 行																																				
<p><b>13 非農用地等創設効果</b>            (1)～(3) [略]            (4)具体的な算定方法</p> <p>ア 想定経費の算出            ①～② [略]            ③想定経費の内訳表            (第3表) [略]            [記入方法等]            [略]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th><th>記 入 方 法</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>作業内容</td><td>[略]</td></tr> <tr> <td>旅費交通費</td><td>[略]</td></tr> <tr> <td>その他経費</td><td>用地調達に要する直接的な経費以外の経費を記入する。<u>ただし、消費税は対象から除外すること。</u></td></tr> </tbody> </table>	項 目	記 入 方 法	作業内容	[略]	旅費交通費	[略]	その他経費	用地調達に要する直接的な経費以外の経費を記入する。 <u>ただし、消費税は対象から除外すること。</u>	<p><b>13 非農用地等創設効果</b>            (1)～(3) [略]            (4)具体的な算定方法</p> <p>ア 想定経費の算出            ①～② [略]            ③想定経費の内訳表            (第3表) [略]            [記入方法等]            [略]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th><th>記 入 方 法</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>作業内容</td><td>[略]</td></tr> <tr> <td>旅費交通費</td><td>[略]</td></tr> <tr> <td>その他経費</td><td>用地調達に要する直接的な経費以外の経費を記入する。</td></tr> </tbody> </table>	項 目	記 入 方 法	作業内容	[略]	旅費交通費	[略]	その他経費	用地調達に要する直接的な経費以外の経費を記入する。																				
項 目	記 入 方 法																																				
作業内容	[略]																																				
旅費交通費	[略]																																				
その他経費	用地調達に要する直接的な経費以外の経費を記入する。 <u>ただし、消費税は対象から除外すること。</u>																																				
項 目	記 入 方 法																																				
作業内容	[略]																																				
旅費交通費	[略]																																				
その他経費	用地調達に要する直接的な経費以外の経費を記入する。																																				
<p><b>④ 想定経費総括表</b>            (第4表)            (用地の区分:道路)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th><th>数値</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人件費</td><td>① 4,994 千円</td></tr> <tr> <td>旅費交通費</td><td>② 790 千円</td></tr> <tr> <td>資材消耗品費</td><td>③ 114 千円</td></tr> <tr> <td>その他経費</td><td>④ 927 千円</td></tr> <tr> <td>総経費額</td><td>⑤=①+②+③+④ 6,825 千円</td></tr> <tr> <td>土地取得面積</td><td>⑥ 6,000.0 m<sup>2</sup></td></tr> <tr> <td>非農用地10アール当たり経費額</td><td>⑦=⑤÷⑥×1,000 1,138 千円</td></tr> <tr> <td>換算額</td><td>⑦×<u>支出済費用換算係数</u> 1,138 千円</td></tr> </tbody> </table>	項目	数値	人件費	① 4,994 千円	旅費交通費	② 790 千円	資材消耗品費	③ 114 千円	その他経費	④ 927 千円	総経費額	⑤=①+②+③+④ 6,825 千円	土地取得面積	⑥ 6,000.0 m <sup>2</sup>	非農用地10アール当たり経費額	⑦=⑤÷⑥×1,000 1,138 千円	換算額	⑦× <u>支出済費用換算係数</u> 1,138 千円	<p><b>④ 想定経費総括表</b>            (第4表)            (用地の区分:道路)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th><th>数値</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人件費</td><td>① 4,994 千円</td></tr> <tr> <td>旅費交通費</td><td>② 790 千円</td></tr> <tr> <td>資材消耗品費</td><td>③ 114 千円</td></tr> <tr> <td>その他経費</td><td>④ 927 千円</td></tr> <tr> <td>総経費額</td><td>⑤=①+②+③+④ 6,825 千円</td></tr> <tr> <td>土地取得面積</td><td>⑥ 6,000.0 m<sup>2</sup></td></tr> <tr> <td>非農用地10アール当たり経費額</td><td>⑦=⑤÷⑥×1,000 1,138 千円</td></tr> <tr> <td>換算額</td><td>⑦×<u>換算額</u> 1,138 千円</td></tr> </tbody> </table>	項目	数値	人件費	① 4,994 千円	旅費交通費	② 790 千円	資材消耗品費	③ 114 千円	その他経費	④ 927 千円	総経費額	⑤=①+②+③+④ 6,825 千円	土地取得面積	⑥ 6,000.0 m <sup>2</sup>	非農用地10アール当たり経費額	⑦=⑤÷⑥×1,000 1,138 千円	換算額	⑦× <u>換算額</u> 1,138 千円
項目	数値																																				
人件費	① 4,994 千円																																				
旅費交通費	② 790 千円																																				
資材消耗品費	③ 114 千円																																				
その他経費	④ 927 千円																																				
総経費額	⑤=①+②+③+④ 6,825 千円																																				
土地取得面積	⑥ 6,000.0 m <sup>2</sup>																																				
非農用地10アール当たり経費額	⑦=⑤÷⑥×1,000 1,138 千円																																				
換算額	⑦× <u>支出済費用換算係数</u> 1,138 千円																																				
項目	数値																																				
人件費	① 4,994 千円																																				
旅費交通費	② 790 千円																																				
資材消耗品費	③ 114 千円																																				
その他経費	④ 927 千円																																				
総経費額	⑤=①+②+③+④ 6,825 千円																																				
土地取得面積	⑥ 6,000.0 m <sup>2</sup>																																				
非農用地10アール当たり経費額	⑦=⑤÷⑥×1,000 1,138 千円																																				
換算額	⑦× <u>換算額</u> 1,138 千円																																				

改 正 後		現 行													
〔記入方法等〕		〔記入方法等〕													
項 目	記 入 方 法	項 目	記 入 方 法												
各経費	[略]	各経費	[略]												
土地取得面積	[略]	土地取得面積	[略]												
10アール当たり経費額換算額	「総経費額÷取得用地面積」により算出し、諸係数通知の <u>支出済費用換算係数</u> を用いて、 <u>評価年度</u> に換算したものを記入する。	10アール当たり経費額換算額	「総経費額÷取得用地面積」により算出し、諸係数通知の <u>支出済換算係数</u> を用いて、 <u>計画時点</u> に換算したものを記入する。												
イ 計画経費の算定		イ 計画経費の算定													
① [略]		① [略]													
② 計画経費の内訳表	※第6表中の「その他経費」の項目から消費税を削除。 その他の経費計の52,341に、計を140,780にそれぞれ修正する。	② 計画経費の内訳表	※第6表 その他の経費計の56,564、計145,003												
③ 計画経費総括表	(第7表)	③ 計画経費総括表	(第7表)												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th><th>経費額</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人件費</td><td>72,732 千円</td></tr> <tr> <td>旅費交通費</td><td>12,164 千円</td></tr> <tr> <td>資材消耗品費</td><td>3,543 千円</td></tr> <tr> <td>その他経費</td><td>52,341 千円</td></tr> <tr> <td>経費総額</td><td>140,780 千円</td></tr> </tbody> </table>				項目	経費額	人件費	72,732 千円	旅費交通費	12,164 千円	資材消耗品費	3,543 千円	その他経費	52,341 千円	経費総額	140,780 千円
項目	経費額														
人件費	72,732 千円														
旅費交通費	12,164 千円														
資材消耗品費	3,543 千円														
その他経費	52,341 千円														
経費総額	140,780 千円														
〔記入方法等〕	[略]	〔記入方法等〕	[略]												
④ 単位面積当たり経費額	(第8表)	④ 単位面積当たり経費額	(第8表)												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費総額 ①</th><th>計画地区面積 ②</th><th>10アール当たり経費額 ③=①÷②</th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>140,780 千円</td><td>538.9 ha</td><td>26 千円</td><td></td></tr> </tbody> </table>				経費総額 ①	計画地区面積 ②	10アール当たり経費額 ③=①÷②		140,780 千円	538.9 ha	26 千円					
経費総額 ①	計画地区面積 ②	10アール当たり経費額 ③=①÷②													
140,780 千円	538.9 ha	26 千円													
〔記入方法等〕	[略]	〔記入方法等〕	[略]												

改 正 後							現 行																																																																																
ウ 年効果額の算出 ① 経費額の算出 (第9表)							ウ 年効果額の算出 ① 経費額の算出 (第9表)																																																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">非農用地区分 ①</th> <th rowspan="2">非農用地 創設面積 ha</th> <th colspan="2">想定経費</th> <th colspan="2">計画経費</th> <th rowspan="2">10アール 当たり経費 ②</th> <th rowspan="2">想定経費 ③=②×①</th> <th rowspan="2">10アール 当たり経費 ④</th> <th rowspan="2">想定経費 ⑤=④×①</th> </tr> <tr> <th>千円</th> <th>千円</th> <th>千円</th> <th>千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>道路用地</td> <td>8.2</td> <td>1,138</td> <td>93,316</td> <td>26</td> <td>2,132</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>8.2</td> <td>1,138</td> <td>93,316</td> <td>26</td> <td>2,132</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							非農用地区分 ①	非農用地 創設面積 ha	想定経費		計画経費		10アール 当たり経費 ②	想定経費 ③=②×①	10アール 当たり経費 ④	想定経費 ⑤=④×①	千円	千円	千円	千円	道路用地	8.2	1,138	93,316	26	2,132					計	8.2	1,138	93,316	26	2,132					<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">非農用地区分 ①</th> <th rowspan="2">非農用地 創設面積 ha</th> <th colspan="2">想定経費</th> <th colspan="2">計画経費</th> <th rowspan="2">10アール 当たり経費 ②</th> <th rowspan="2">想定経費 ③=②×①</th> <th rowspan="2">10アール 当たり経費 ④</th> <th rowspan="2">想定経費 ⑤=④×①</th> </tr> <tr> <th>千円</th> <th>千円</th> <th>千円</th> <th>千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>道路用地</td> <td>8.2</td> <td>1,138</td> <td>93,316</td> <td>27</td> <td>2,214</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>8.2</td> <td>1,138</td> <td>93,316</td> <td>27</td> <td>2,214</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>													非農用地区分 ①	非農用地 創設面積 ha	想定経費		計画経費		10アール 当たり経費 ②	想定経費 ③=②×①	10アール 当たり経費 ④	想定経費 ⑤=④×①	千円	千円	千円	千円	道路用地	8.2	1,138	93,316	27	2,214					計	8.2	1,138	93,316	27	2,214				
非農用地区分 ①	非農用地 創設面積 ha	想定経費		計画経費		10アール 当たり経費 ②			想定経費 ③=②×①	10アール 当たり経費 ④	想定経費 ⑤=④×①																																																																												
		千円	千円	千円	千円																																																																																		
道路用地	8.2	1,138	93,316	26	2,132																																																																																		
計	8.2	1,138	93,316	26	2,132																																																																																		
非農用地区分 ①	非農用地 創設面積 ha	想定経費		計画経費		10アール 当たり経費 ②	想定経費 ③=②×①	10アール 当たり経費 ④	想定経費 ⑤=④×①																																																																														
		千円	千円	千円	千円																																																																																		
道路用地	8.2	1,138	93,316	27	2,214																																																																																		
計	8.2	1,138	93,316	27	2,214																																																																																		
〔記入方法等〕 〔略〕							〔記入方法等〕 〔略〕																																																																																
② 非農用地等創設効果の算定 (第10表)							② 非農用地等創設効果の総括 (第10表)																																																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>非農用地区分 ①</th> <th>想定経費 ②</th> <th>計画経費 ②</th> <th>差引経費 ③=①-②</th> <th>耐用年数 ④</th> <th>還元率 ⑤</th> <th>年効果額 ⑥=③×⑤</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>道路用地</td> <td>千円 93,316</td> <td>千円 2,132</td> <td>千円 91,184</td> <td>年 100</td> <td>0.0408</td> <td>千円 3,720</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>93,316</td> <td>2,132</td> <td>91,184</td> <td></td> <td></td> <td>3,720</td> </tr> </tbody> </table>							非農用地区分 ①	想定経費 ②	計画経費 ②	差引経費 ③=①-②	耐用年数 ④	還元率 ⑤	年効果額 ⑥=③×⑤	道路用地	千円 93,316	千円 2,132	千円 91,184	年 100	0.0408	千円 3,720	合計	93,316	2,132	91,184			3,720	<table border="1"> <thead> <tr> <th>非農用地区分 ①</th> <th>想定経費 ②</th> <th>計画経費 ②</th> <th>差引経費 ③=①-②</th> <th>耐用年数 ④</th> <th>還元率 ⑤</th> <th>計画経費 ⑥=④×①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>道路用地</td> <td>千円 93,316</td> <td>千円 2,214</td> <td>千円 91,102</td> <td>年 100</td> <td>0.0408</td> <td>千円 3,717</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>93,316</td> <td>2,214</td> <td>91,102</td> <td></td> <td></td> <td>3,717</td> </tr> </tbody> </table>													非農用地区分 ①	想定経費 ②	計画経費 ②	差引経費 ③=①-②	耐用年数 ④	還元率 ⑤	計画経費 ⑥=④×①	道路用地	千円 93,316	千円 2,214	千円 91,102	年 100	0.0408	千円 3,717	合計	93,316	2,214	91,102			3,717																										
非農用地区分 ①	想定経費 ②	計画経費 ②	差引経費 ③=①-②	耐用年数 ④	還元率 ⑤	年効果額 ⑥=③×⑤																																																																																	
道路用地	千円 93,316	千円 2,132	千円 91,184	年 100	0.0408	千円 3,720																																																																																	
合計	93,316	2,132	91,184			3,720																																																																																	
非農用地区分 ①	想定経費 ②	計画経費 ②	差引経費 ③=①-②	耐用年数 ④	還元率 ⑤	計画経費 ⑥=④×①																																																																																	
道路用地	千円 93,316	千円 2,214	千円 91,102	年 100	0.0408	千円 3,717																																																																																	
合計	93,316	2,214	91,102			3,717																																																																																	
〔記入方法等〕 〔略〕							〔記入方法等〕 〔略〕																																																																																
③ 非農用地等創設効果の総括 (第11表)																																																																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">効果名</th> <th colspan="4">年効果額</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th colspan="4">創設非農用地区分</th> </tr> <tr> <th>道路用地</th> <th>施設用地</th> <th>その他の用地</th> <th>計</th> <th>千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>非農用地等創設効果 (事業ありせば効果額)</td> <td>千円</td> <td>千円</td> <td>千円</td> <td>千円</td> <td>新設整備</td> </tr> <tr> <td>非農用地等創設効果 (事業なかりせば効果額)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>再建設整備</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							効果名	年効果額				備考	創設非農用地区分				道路用地	施設用地	その他の用地	計	千円	非農用地等創設効果 (事業ありせば効果額)	千円	千円	千円	千円	新設整備	非農用地等創設効果 (事業なかりせば効果額)					再建設整備	計																																																					
効果名	年効果額				備考																																																																																		
	創設非農用地区分																																																																																						
道路用地	施設用地	その他の用地	計	千円																																																																																			
非農用地等創設効果 (事業ありせば効果額)	千円	千円	千円	千円	新設整備																																																																																		
非農用地等創設効果 (事業なかりせば効果額)					再建設整備																																																																																		
計																																																																																							
〔記入方法等〕																																																																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>記 入 方 法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年効果額</td> <td>第10表より、各創設非農用地区別の年効果額転記する。</td> </tr> </tbody> </table>							項 目	記 入 方 法	年効果額	第10表より、各創設非農用地区別の年効果額転記する。																																																																													
項 目	記 入 方 法																																																																																						
年効果額	第10表より、各創設非農用地区別の年効果額転記する。																																																																																						

改 正 後	現 行
<p>(多面的機能の発揮に関する効果)</p> <p>14 水源かん養効果</p> <p>(1) 考え方 ア [略] イ 効果の要因 【事業地区概念図（河川流況の安定化）】</p> <p>(2) 算定方法の概要 ア～イ [略] ウ 算定のフローチャート</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>年効果額の算定 (河川流況の安定化)</p> </div> <p>(3) [略] (4) 具体的な算定方法 【ほ場から公共用海域（河川）への還元水の増加の場合（河川流況の安定化）】 [略] 【地下への降下浸透量の増加を捉える場合（地下水のかん養）】 ア～イ ウ 算定のフローチャート</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>原水開発単価の算定</p> </div> <p><u>(全文削除)</u></p> <p>エ 計画の地下水かん養量      ① [略]      ② <u>用排水路</u>における地下水かん養量      (第11表) [略]</p> <p>オ 地下水かん養増加量の算定      ① [略]      ② 現況地下水かん養量及び計画地下水かん養量の算定      (第15表) [略]</p>	<p>(多面的機能の発揮に関する効果)</p> <p>14 水源かん養効果</p> <p>(1) 考え方 ア [略] イ 効果の要因 【事業地区概念図（河川の流供安定化）】</p> <p>(2) 算定方法の概要 ア～イ [略] ウ 算定のフローチャート</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>年効果額の算定 (河川の流況安定化)</p> </div> <p>(3) [略] (4) 具体的な算定方法 【ほ場から公共用海域（河川）への還元水の増加の場合（河川流況の安定化）】 [略] 【地下への降下浸透量の増加を捉える場合（地下水のかん養）】 ア～イ ウ 算定のフローチャート</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>地下水利用増加量の算定</p> </div> <p><u>・施設の耐用年数に応じた還元率を 乗じた年効果額を算定</u></p> <p>エ 計画の地下水かん養量      ① [略]      ② <u>用水路</u>における地下水かん養量      (第11表) [略]</p>

改 正 後		現 行	
〔記入方法等〕		〔記入方法等〕	
項 目	記 入 方 法	項 目	記 入 方 法
現況地下水かん養量	河川及び用排水路については第9表、ほ場については第14表から記載する。	現況地下水かん養量	河川及び用排水路については第6表、ほ場については第11表から記載する。
計画地下水かん養量	河川及び用排水路については第13表、ほ場については第14表から記載する。	計画地下水かん養量	河川及び用排水路については第6表、ほ場については第11表から記載する。
計画と現況の差	〔略〕	計画と現況の差	〔略〕
カ 地下水障害軽減効果 ① [略] ② 地下水障害軽減効果の総括 (第17表) [略]		カ 地下水障害軽減効果 ① [略] ② 地下水障害軽減効果の総括 (第17表) [略]	
〔記入方法等〕		〔記入方法等〕	
項 目	記 入 方 法	項 目	記 入 方 法
取水用途	〔略〕	取水用途	〔略〕
不足用水量	現況で不足している用水量を第16表から記入する。	不足用水量	現況で不足している用水量を第13表から記入する。
必要用転換量	〔略〕	必要用転換量	〔略〕
開発必要量	〔略〕	開発必要量	〔略〕
開発負担率	〔略〕	開発負担率	〔略〕
備考	〔略〕	備考	〔略〕

改 正 後		現 行	
キ 原水開発単価の算定 (第18表) [略] 〔記入方法等〕		キ 原水開発単価の算定 (第18表) [略] 〔記入方法等〕	
項 目	記 入 方 法	項 目	記 入 方 法
全体 水源開発費用	[略] [略]	全体 水源開発費用	[略] [略]
原水開発単価	水源開発の内容ごとに、設置された施設を造成するのに必要とされた設置当時の費用を諸係数 <u>通知</u> の支出済費用換算係数で <u>評価年度</u> に換算した費用を水源開発水量で除して算定する。	原水開発単価	水源開発の内容ごとに、設置された施設を造成するのに必要とされた設置当時の費用を諸係数 <u>通知</u> の支出済費用換算係数で <u>計画時点</u> に換算した費用を水源開発水量で除して算定する。
ク 年効果額の算定 ( <u>地下水のかん養</u> ) (第19表) [略] 〔記入方法等〕		ク 年効果額の算定 ( <u>地下水へのかん養</u> ) (第19表) [略] 〔記入方法等〕	
項 目	記 入 方 法	項 目	記 入 方 法
地下水利用増 加量 還元率	[略] [略]	地下水利用増 加量 還元率	[略] [略]
農業外開発負 担率	全体の開発必要量に対する農業用以外の各取水用途の開発必要量の割合を <u>第17表</u> から記載する。	農業外開発負 担率	全体の開発必要量に対する農業用以外の各取水用途の開発必要量の割合を <u>第14表</u> から記載する。
年効果額	[略]	年効果額	[略]

改 正 後			現 行																																																	
<p>ケ 水源かん養効果の総括 (第20表)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">効果名</th> <th colspan="3">年効果額</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>河川流況の安定化</th> <th>地下水のかん養</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水源かん養効果 (事業ありせば効果額)</td> <td>千円</td> <td>千円</td> <td>千円</td> <td>新設整備</td> </tr> <tr> <td>水源かん養効果 (事業なかりせば効果額)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>再建設整備</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>[記入方法等]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>記 入 方 法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>河川流況の安定化</td> <td>[略]</td> </tr> <tr> <td>地下水のかん養</td> <td>[略]</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>「<u>河川流況の安定化</u>」と「<u>地下水のかん養</u>」の和を求める。</td> </tr> </tbody> </table>			効果名	年効果額			備考	河川流況の安定化	地下水のかん養	計	水源かん養効果 (事業ありせば効果額)	千円	千円	千円	新設整備	水源かん養効果 (事業なかりせば効果額)				再建設整備	計					項目	記 入 方 法	河川流況の安定化	[略]	地下水のかん養	[略]	合計	「 <u>河川流況の安定化</u> 」と「 <u>地下水のかん養</u> 」の和を求める。	<p>ケ 水源かん養効果の総括 (第20表)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>河川の流況安定化</th> <th>地下水へのかん養</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <th>年効果額</th> <td>千円</td> <td>千円</td> <td>千円</td> </tr> </thead> </table> <p>[記入方法等]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>記 入 方 法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><u>河川の流況安定化</u></td> <td>[略]</td> </tr> <tr> <td><u>地下水へのかん養</u></td> <td>[略]</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>「<u>河川の流況安定化</u>」と「<u>地下水へのかん養</u>」の和を求める。</td> </tr> </tbody> </table>				河川の流況安定化	地下水へのかん養	合計	年効果額	千円	千円	千円	項目	記 入 方 法	<u>河川の流況安定化</u>	[略]	<u>地下水へのかん養</u>	[略]	合計	「 <u>河川の流況安定化</u> 」と「 <u>地下水へのかん養</u> 」の和を求める。
効果名	年効果額			備考																																																
	河川流況の安定化	地下水のかん養	計																																																	
水源かん養効果 (事業ありせば効果額)	千円	千円	千円	新設整備																																																
水源かん養効果 (事業なかりせば効果額)				再建設整備																																																
計																																																				
項目	記 入 方 法																																																			
河川流況の安定化	[略]																																																			
地下水のかん養	[略]																																																			
合計	「 <u>河川流況の安定化</u> 」と「 <u>地下水のかん養</u> 」の和を求める。																																																			
	河川の流況安定化	地下水へのかん養	合計																																																	
年効果額	千円	千円	千円																																																	
項目	記 入 方 法																																																			
<u>河川の流況安定化</u>	[略]																																																			
<u>地下水へのかん養</u>	[略]																																																			
合計	「 <u>河川の流況安定化</u> 」と「 <u>地下水へのかん養</u> 」の和を求める。																																																			

改 正 後	現 行
<p><b>15 景観・環境保全効果</b> [略]</p> <p>(1)考え方 [略]  (2)算定方法の概要  ア 算定式 [略]  イ 作業の手順  ① [略]  ② CVM調査票の作成  調査票は、地域の実態や事業計画構想等を十分に反映し、調査対象者がイメージしやすいよう、周辺整備も含めた整備完了後の状態を提示する。また、回答方法は「<u>二段階二項選択方式</u>」とする。  農業労働環境改善効果等と同時に調査を実施する場合は、混乱や誤解の生じないように留意する。  ③～⑤ [略]  ウ～エ [略]</p> <p>(3)算定に当たっての留意事項  ア 効果算定の対象地域 [略]  イ 効果対象範囲  ①～② [略]  ③ 既に景観・環境保全施設が整備されており、土地改良施設の更新と併せて景観・環境保全施設が更新される場合はCVMを用いて現況施設の価値についてWTPを尋ね効果を算定する。  例えば、農業用用水路の改修の際に、既に<u>水辺環境のため</u>の整備が行われており、一体的に水辺環境のための施設の改修も行う場合は、「水辺環境のための施設を維持するためにどれだけの費用を負担するか」等のシナリオを設定し、アンケートを実施してWTPを尋ねることで効果を算定する。  ウ～オ [略]</p> <p>(4)具体的な算定方法 [略]</p>	<p><b>15 景観・環境保全効果</b> [略]</p> <p>(1)考え方 [略]  (2)算定方法の概要  ア 算定式 [略]  イ 作業の手順  ① [略]  ② CVM調査票の作成  調査票は、地域の実態や事業計画構想等を十分に反映し、調査対象者がイメージしやすいよう、周辺整備も含めた整備完了後の状態を提示する。また、回答方法は「<u>二段階二肢選択方式</u>」とする。  農業労働環境改善効果等と同時に調査を実施する場合は、混乱や誤解の生じないように留意する。  ③～⑤ [略]  ウ～エ [略]</p> <p>(3)算定に当たっての留意事項  ア 効果算定の対象地域 [略]  イ 効果対象範囲  ①～② [略]  ③ 既に景観・環境保全施設が整備されており、土地改良施設の更新と併せて景観・環境保全施設が更新される場合はCVMを用いて現況施設の価値についてWTPを尋ね効果を算定する。  例えば、農業用用水路の改修の際に、既に<u>水辺環境ため</u>の整備が行われており、一体的に水辺環境のための施設の改修も行う場合は、「水辺環境のための施設を維持するためにどれだけの費用を負担するか」等のシナリオを設定し、アンケートを実施してWTPを尋ねることで効果を算定する。  ウ～オ [略]</p> <p>(4)具体的な算定方法 [略]</p>

改 正 後	現 行																																												
<p><b>16 都市・農村交流促進効果</b></p> <p>(1)考え方 エ イメージ図（施設利活用効果の例）</p> <p>(2)算定方法の概要 [略] ア 算定式            ① 施設交流効果（農村体験等のために訪問する等の交流に係る利用価値の評価）            ② 施設利活用効果（レクリエーション事業等の収益から評価） [略]  <b>【基本式】</b></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <math display="block">\frac{B_1 + B_2}{C_1 + C_2} = \delta</math> </div> <p>B<sub>1</sub> : 農業用施設等相当年增加純益額 [略]            M : レク施設追加後の年収益額のうち、農業用施設等相当の年収益額 [略]</p> <p><b>【都市・農村交流促進効果の概念－施設利活用効果－】 [略]</b>            イ 算定の手順            ① 施設交流効果            (ア)～(カ) [略]            (キ) 回答データから訪問費用の機会費用又は代替施設の訪問費用を算定する。            ウ [略]            (3) [略]            (4) 具体的な算定方法            ア～オ [略]            カ 農業用施設等相当事業費の年減価額の算定表（施設交流効果）            (第5表)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>事業費 ①</th> <th>耐用年数</th> <th>還元率 ②</th> <th>資本還元額 ③=①×②</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農業用施設等相当事業</td> <td>円 20,000,000</td> <td>年 80</td> <td>0.0418</td> <td>円 836,000</td> <td>0.91</td> </tr> <tr> <td>レク施設事業</td> <td>1,600,000</td> <td>36</td> <td>0.0529</td> <td>84,640</td> <td>0.09</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>21,600,000</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1.00</td> </tr> </tbody> </table>	区分	事業費 ①	耐用年数	還元率 ②	資本還元額 ③=①×②	割合	農業用施設等相当事業	円 20,000,000	年 80	0.0418	円 836,000	0.91	レク施設事業	1,600,000	36	0.0529	84,640	0.09	合計	21,600,000				1.00	<p><b>16 都市・農村交流促進効果</b></p> <p>(1)考え方 エ イメージ図（施設利用効果の例）</p> <p>(2)算定方法の概要 [略] ア 算定式            ① 農村体験等のために訪問する等の交流に係る利用価値の評価－施設交流効果            ② レクリエーション事業等の収益から評価－施設利活用効果 [略]  <b>【基本式】</b></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <math display="block">\frac{B_1 + B_2}{B_1 + B_2} = \delta</math> </div> <p>B<sub>1</sub> : 農業用施設等相当年增加純益額 [略]            M : レク施設追加後の年収益額のうち、農業用施設等相当の年収益額 [略]</p> <p><b>【都市・農村交流促進効果の概念－施設利活用効果－】 [略]</b>            イ 算定の手順            ① 施設交流効果            (ア)～(カ) [略]            (キ) 回答データから訪問費用の機会費用化、代替施設の訪問費用を算定する。            ウ [略]            (3) [略]            (4) 具体的な算定方法            ア～オ [略]            カ 農業用施設等相当事業費の年減価額の算定表（施設交流効果）            (第5表)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>事業費</th> <th>耐用年数</th> <th>資本還元額</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農業用施設等相当事業</td> <td>円 20,000,000</td> <td>年 80</td> <td>円 225,000</td> <td>0.85</td> </tr> <tr> <td>レク施設事業</td> <td>1,600,000</td> <td>36</td> <td>40,000</td> <td>0.15</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>21,600,000</td> <td></td> <td></td> <td>1.00</td> </tr> </tbody> </table>	区分	事業費	耐用年数	資本還元額	割合	農業用施設等相当事業	円 20,000,000	年 80	円 225,000	0.85	レク施設事業	1,600,000	36	40,000	0.15	合計	21,600,000			1.00
区分	事業費 ①	耐用年数	還元率 ②	資本還元額 ③=①×②	割合																																								
農業用施設等相当事業	円 20,000,000	年 80	0.0418	円 836,000	0.91																																								
レク施設事業	1,600,000	36	0.0529	84,640	0.09																																								
合計	21,600,000				1.00																																								
区分	事業費	耐用年数	資本還元額	割合																																									
農業用施設等相当事業	円 20,000,000	年 80	円 225,000	0.85																																									
レク施設事業	1,600,000	36	40,000	0.15																																									
合計	21,600,000			1.00																																									

改正後										現行										
〔記入方法等〕 〔略〕										〔記入方法等〕 〔略〕										
項目	記入方法									項目	記入方法									
区分 耐用年数	〔略〕										〔略〕									
事業費の資本 還元額	〔略〕										〔略〕									
割合	資本還元額 = <b>事業費</b> × 還元率										資本還元額 = <b>投資金額</b> × 還元率									
キ ク	〔略〕 収支計画書（施設利活用効果）										〔略〕 収支計画書（施設利活用効果）									
(第7表)										(第7表)										
(利活用者名〇〇〇)										(利活用者名〇〇〇)										
区分	年粗収益額 (千円) ①	年支出総額(千円)									レ ク 事業年 収益額 (千円)									
		運営費用					資本 還元額 ⑧	合 計 ⑨=⑦+⑧												
人件費 ①	諸材料費 ②	光熱水費 ④	維持費 ⑤	その他 ⑥	小計 ⑦=Σ ②~⑥	資本 還元額 ⑧	合 計 ⑨=⑦+⑧													
金額	800,000	128,000	310,000	39,000	26,000	27,000	530,000	97,057	627,057	270,000										
(内訳) 釣り パンガロー 加工体験場 販売施設 ボート キャンプ場	5,000 81,000 339,000 290,000 15,000 70,000	1,200 15,200 56,000 48,000 1,200 6,400	— 7,400 120,000 180,000 — 2,600	3,800 1,800 24,000 9,000 500 1,700	1,200 1,200 23,000 1,600 600 1,300	29,400 13,700 239,000 244,000 2,800 13,000	13,700 43,100 13,860 20,261 264,861 41,959	— — 1,200 20,261 7,277 41,959	1,200 51,600 100,000 45,400 12,200 57,000	3,800 — — — — —										
金額	800,000	128,000	310,000	39,000	26,000	27,000	530,000	97,057	627,057	270,000										
(内訳) 釣り パンガロー 加工体験場 販売施設 ボート キャンプ場	5,000 81,000 339,000 290,000 15,000 70,000	1,200 15,200 56,000 48,000 1,200 6,400	— 7,400 120,000 180,000 — 2,600	3,800 1,800 24,000 9,000 500 1,700	1,200 1,200 23,000 244,000 6,000 1,300	29,400 13,700 239,000 20,261 244,000 13,000	13,700 43,100 13,860 20,261 264,861 41,959	— — 1,200 20,261 7,277 13,000	1,200 51,600 100,000 45,400 12,200 57,000	3,800 — — — — —										

ケ～サ [略]

ケ～サ [略]

改 正 後				現 行			
シ 都市・農村交流促進効果の総括 (第11表)				シ 都市・農村交流促進効果の総括 (第11表)			
<b>効 果 名</b>  都市・農村交流促進効果 (事業ありせば効果額)  都市・農村交流促進効果 (事業なきりせば効果額)  <b>計</b>	<b>年 効 果 額</b>			<b>備 考</b>  新設整備  再建設整備	<b>施設交流効果</b>  <b>年効果額</b>	<b>施設利活用効果</b>  <b>年効果額</b>	<b>合 計</b>  <b>千円</b>
	施設交流効果 千円	施設利活用効果 千円	計 千円				

[記入方法等] [略]

第5節 参考値としての効果 [略]

[記入方法等] [略]

第5節 参考値としての効果 [略]